北平に 継続した、王の今回の東平 は表面は中國大學の現核問題繁決 にあるさいはれるが、事実は中央 にあるさいはれるが、事実は中央 にあるさいはれるが、事実は中央 が、事実は中央

電大語連

六四市 一五山

六四縣

<u>大五</u>通

急遽北平へ赴く

顧維鈞同行する

外務首腦部方針法

展開かれ 東間題に関し機能なる興味を喚起しな中断と若じくはこれが成正を必 | 軽同性事性に騙して我當局は三日でに一般 おける無難指根和外根の厳談は優 壁に関する概整機会のプログラム 【東京四日餐】調査委員會の転権・告を承認 諸説紛々たる抗核、昨日の議會に 職盟の関する機関側目下の處日支間 (中国の日後) (中国の日を) (中国の日後) (中国の日度) (中国 滿洲委任統治論は親支派の宣傳 聯盟委員會の形勢

喚起訓令

王正廷の

暗中飛躍

日本政府の変人を會見し調査に資・するためであるを認定してゐるが 一、委員の使命は漸洲、支那本部 における現地調査にあり、日本 なにおける現地調査にあり、日本 ないがら現地調査に扱い。 に至ったが、職は自らその目的は 地域の渡日目的については無惑な を はじわが朝野に不快の念を懸ふる の渡日目的については無惑な を はまで滞在の後北浦各地を襲撃し二まで滞在の後北浦各地を襲撃、八日を候は浦洲事變戦史研究のため六日を保は浦洲事變戦史研究のため六日をは、八日の後は浦州事場戦を開発して登ぶ、八日の後は、八日の後には、八日の

1 【東京四日景】四日左の如く叙位 正三位勳二等 石原 建三 正三位勳二等 石原 建三 を 教理會を離て管である。 家後五時やから志城版店で前田侯の は後五時やから志城版店で前田侯の 叙位の御沙汰

滿洲戰史研究

結積各社の上期成績は、原料安製品高に惠まれて、何れも増配可能の好 病に恵まれて、何れも増配可能の好 特別を事けてゐる。勿論配當は二三低 を配當會社の増配を除いては、結局 を選集を増す。最近の綿糸出來高は は案外良好で、已に製品として印 原棉は年内の手當を濟してゐるが、需 の成落した今日でも二〇手先 の成為して、所料安製品として印 を社の成績はこ、所期間一先づ安泰

可及的精神的、物質的に援助すず、新國家の責任者がが、新國家の責任者がが、新國家の責任者が 確立しなほ既に満洲に在る邦人に移民する事は困難に恐が、日満の共存共衆策がを思ふが、日満の共存共衆策が

日本側委員語る

羅文幹の意見

馮系の中央軍が

共匪に寢返へる

用掛版口鎖雄氏は針表提出申のさと宮甲奥宮殿内御警衛の重大任務

大皇陛下行幸には必ず南海に東京四日發』御警衛係長さ

御警衛係長後任

瞬ダルヴァンの生葡萄酒

白。赤 各

を物語るかの如く……… それは幾世紀の古き歴史

武漢地方の人心動搖

すの癌

題が

**水議院本會議**

さいふは一應の議論だが程度問 されなける 類で我國の現狀には當られ で 我國の現狀には當られ

月總會せで何等

、像算外國庫の負擔さなるべき、入歳出像算追加案 関軍の負擔さなるべき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の 関軍の負擔さなるべき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の 関軍の負擔さなるべき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の 関軍の負擔さなるべき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の で表記するでき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の で表記するでき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の で表記するでき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の で表記するでき 長島氏類りに蘇藤首相に民政黨の

領事交換問題は 急速に纏まられ

露交涉

東に襲ぶり三十日叛亂な起し共産 東に撃ぶり三十日叛亂な起し共産 東に撃ぶり三十日叛亂な起し共産 東に撃ぶや寒に織に在る三十師 の事に投び平淡流線に在る三十師 の事に投び平淡流線に在る三十師 で大きない。 でいたが、 でいたが、 でいたい。 でいた 九師、八十八師の一部も之に呼應い 在る職の密令による政治的行動で あるさいはる、更に武漢駐屯八十 あるさいはる、更に武漢駐屯八十

東を打つて一丸さしまする歌歌に在るので小氣振興のたびんさしてぬるので小氣振興のためさ、一方安線成立の歌東海西殿 大変がある。

届け致します 御電話 次第

辛いものの店 オリー

ル販賣部

世代の途に就いた
単任の途に就いた 金谷大將旅程

【プワレスト三日登】ルーマニア チ氏に組閣大命 本要職官金谷既三大將に融資。 本事要職官金谷既三大將に融資。 大財を購へ納戸からでうすりい丸」 で今朝門司特電四日襲)前参話總長軍 で今朝門司特電四日襲)前参話總長軍 で今朝門司特電四日襲)前参話總長軍 で有瀬州を職際に帰船して、正 で清洲を職際で帰船して、正 で清洲を職際するさ

睹すべからざる機能の兆が見った、斯くて中支の形勢は又

顧維釣渡日ご

我當局の見解

錢五

紡績界の近狀

満洲問題を質 秘密會

あすの貴衆両院

の大命降り同氏は底に左甲職盟へりオ氏は鎌定の如く後職内關組職との如く後職内關組職

獨新內閣

組閣を命じた

益を擁護

八を指導

貴院本會議で

撃緩和策については、永井拓相 銭鐵巖和引上によ

八事異動行はず

(編集が第九師長に異進、昨日二空遠年が第九師長に異進、昨日二年) 「は又も支那の大軍に包匿された 「は又も支那の大軍に包匿された 「大化して来た、共同委員同略 がは又も支那の大軍に包匿された 「大化して来た、共同委員同略 がは又も支那の大軍に包匿された 「大化して来た、共同委員同略 「おいて、共同委員同略 「おいて、大田、「大田、「大田、「大田、「大田、「大田、」」 「おいて、「大田、「大田、「大田、」」 「おいて、「大田、」」 「おいて、「大田、」」 「おいて、「大田、」」 「おいて、「大田、」」 「おいて、」 「おいて、」」 「おいて、」 「ないて、」 「ないて、、 「ないて、」 「ないて、」 「ないて、」 「ないて、、 「ないて、 、 「ないて、 「ないて、

意派で立入つたかくなだ支那兵が上官

米失業救濟費

「ワシントン二日後」上下興院施護會は所得税法製につき完全な機議會は所得税法製につき完全な機議會は所得税法製につき完全な機

春の化粧料は

髙 新 洋 行

其他歐米各國有名化粧品會社

電話八二五九番

會社製品

3

プラントン三日登』下院談話法で 変質會はデキサス州選出民主意識は 変質會はデキサス州選出民主意識は 変質をはデキサス州選出民主意識は でのため二十億州の土木事業を埋 程

【東京四日發】衆議院康算總會は「に左の法律案を提出した 出法案

中や集結

勢重大化

時で、中で、行政

米新所得稅法

日に得ばるとこさを一般に希認してな難けるために成るべく早い期でく、農保物物機期にかち合ふる

母乳代用に、

純粉乳末

ル委員會に通告

安員會

の苦 変の決定を貸し直に 素の決定を貸し直に

關直彥氏質問通告

を含すべく四日事務管局に通告と では、関連を氏(同和)は政界腺 で、関連を氏(同和)は政界腺

日の職職において或は画會の眼時でなる。他の書號を正式に決定するに至るへもないて社會派が提出する政府不能任力を動にて通過し機敗を響いて社會派が提出する政府不能任力を動き、一個の職職において或は画會の眼時では、一個の職職において或は画會の眼時では、一個の職職において或は画會の眼時である。

解されてなり、從つて新内閣は本を解説の概能を附乗したものさ諒

國會解散

育兒最良 健康第

大連山縣通

いる ( ) 母乳代用品も敷ありますが、實際赤ん坊に與 ラクトーゲンであります。 牛乳やミルクで充分の成績 中乳やミルクで充分の成績

各種委員會の動き

の軍用器材を提供すべしまするも國際聯盟又は他の國際機關に或種

様の提案が出てゐる、

尤も此等の

般委員會に出されてゐるのだから握案は今の處形式上は總會又は一

政治委員會では支那、波斯

宝上説明しておく事さする 「宝上説明しておく事さする

見か減少しろさはいはず

於りるのみで今後の處さしたる 先 づ平和組織を完成せんさ ・ 一 が 都會は諸趣の討議順記等 してゐる事は勿論だ。 何をしてゐる?四

なるの希望は流石に軍機會議にけるあって最も多数の國から出てある。 神裁裁判制度によりて職争を回ふ、 神裁裁判制度によりて職争を回ふ、 逆しやうさいふのが、デンマーム グ、フランス、ハイチ、ボルト グルの四國である。全般的安全

翼に結構にが、さし酷り自職自身 学挑数思想な驅逐せんこの趣旨で

月迄職監事務局へ通報しや日本のもよ人員の現状について

此等提製者の土地等提製者の土

下名を転に来添、面にヤマトホテ ・ で名を転に来添、面にヤマトホテ 午後一時二十分素天着列車で職員 大名さ共に來素、直にヤマトホテ 流洲園建國以來奉天及が大連の 消洲園建國以來奉天及が大連の 消洲園建國以來奉天及が大連の 情が官民より多大の接助が受け たるるが、それにまぎれて未だ 軍縮會議

何れその日或は翌日旅順の關東 市長を訪問、五日午前中本庄軍 市長を訪問、五日午前中本庄軍 司令官を訪び同様御禮の挨拶を のべる筈で、六日率天費大連へ のべる筈で、六日率天費大連へ のべる筈で、六日率天費大連へ のべる筈で、六日率天費大連へ のべる筈で、六日率天費大連へ

田中郷子窩民政器長の本郷農林県 長寨任は四日附か以て養表され、 長寨任は四日附か以て養表され、 ・ に続いて内務局は紅々障容が懸っ

である。民である。民

に却って不

援助御禮挨拶に

大連へは六日奉天發赴く

謝外交部總長語る

建國以來の

から民心の離れ

の間の誤解及び意見な

く人心の不安、生活の不安の甚らこさか、現内閣の使命である。これ、現内閣の使命である。

要望しその間の諒解及び意見を重していて各諒解を得るためであるが、行の論園に際し報告内容についてついて各諒解を得るためであるが、行の論園に際し報告内容について書談解を得るためであるが、行の論園に際し報告内容について謝清州國外交部總長の本庄司会官「べ近く上京する内田總裁の蠹力を謝清州國外交部總長の本庄司会官」へ近く上京する内田總裁の蠹力を謝清州國外交部總長の本庄司会官 滿洲國承認や要望

謝外交總長、我要人

八訪問

排日の本據たる交通大行は同大學門前に吉岡多謀長より経験等支那側隣員に下軍せず)一 を半々に取りつけ、門扉を脱く毎。 學の門原足

月

五

六 年

七

支那側の非道に今更の如く驚く

を説

錦州視察の調査團

こさ×見られ、更に独子態民政署ので交番が又は學務に融驗される前地方課長が七月中領域輸任する

て當分このまゝになるらしい長は平井齊三氏が事務取扱ひこし

聯合會)
組合定款變更の件

擔保貸品目種類擴張の順)」

ットン 郷始の委員・満石この 和道 かな 事情を 説明され、リカな破壊する 意味を持たして盛に

調查團一行

滿洲人教育

滿鐵學校長會議

來る八、九兩日開く

西の際長より総州占族の前後事情のの原長より総州占族の前後事情に入り

顧維釣秘書等

は、大学内の概とより。 「一一の概とより。 「一一のでで、 「一一ので、 「一ので、 「一ので、

本の殿日午前九時から滿螻社賞供 九の殿日午前九時から滿螻社賞供 一大の殿日午前九時から滿螻社賞供 一大教育性系が建て及の滿蝦の滿洲人教 一大教育性系が建て人とするもので あるだけに會議の結果に大いに注す。 目されてゐる、なほ同會議の結果に大いに注す。

十、日本語書及に對する今後の方針を如何にすべきか(海城東語學会、関原公學校)

職へも行く答である、國際聯盟 調査團に對しては事態のことに 至つた事を詳細説明したので滿 州國の認識を充分に深めて行つ からであるが一生懸命に努力す る覺悟である『奉天電話』

の改善方案如何(南滿變化に伴び滿鎩沿線滿 輸組聯合總會の

事項および計議事項は大體過級の事項および計議事項は大體過級の指示を開催されたが、省全署側の指示を開始が出示

奉天行政會議

提出案審議成績

重要案悉く委員

移民状況

関散

保合閑散

◇定期後場 單位級

材料薄で

支那人の

關東廳の異動

でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。

一般民間歌に関する歌歌調音画楽門 ・北支北支那人の移住釈説特に ・北支北支那人の移住釈説特に ・北支北支那人の移住釈説特に ・北支北支那人の移住釈説特に ・北京東門委成一行は満城 ・北京東門委成一行は満城

米

が又を願思い思いの髪いなこらし た報告なのだから、比較にもなに もならね、隣へばイタリーが法定 處の國より多いのか少いのか皆數を出すさいふ始結であるから る人員數を報告しアメリカは気在

東株重役會

麻袋見送り

糸聢

0

出〇十世上

東を制限又は厳止せるさ なりだドイツにさつていいか

(延取引) (延取引) (延取引) (延取引)

0

0

0

。『東京四日發』東株取引所は四日二二厘増配)を決定二十三日の株主

サンス 宮田川佐 ビクター 切めての試みとして豊間二時より夜間七時 切めての試みとして豊間二時より夜間七時 レコード

◆職く所によるさ、その事の起り は等島氏がパートナーを地上海 がに関りたいさいひ、ホテル側 がに関りたいさいひ、ホテル側 れた、ダンス学化の意

であたに入場把機文を送るのも 製作人があたのな機鳴りちらす 製作人があたのな機鳴りちらす

無順) が特別所な各組合に附設するの件(筆天) の件(筆天) の件(筆天)

内地引小聢り

定

況

月

TENO.

常市强保合

奥地市况

(=)

齋藤首

相兼

社

說

外相の演説

(版內市)

內外政策聲明 重要緊切なる

-

日の事實

2

その事の實際問題に機が出來てきたのだ、なりかけた、理解が出來てきたのだ、なるべきは時の繋がにないかない、まこさに結構至極、ソコへ皮肉にも採上つたのは等。 といいない、まこさに結構至極、ソコへ皮肉にも接上つたのは等。

セント、同時にホテル側の主張 ◇いづれも一流の郷と 明に欲しかつた、明に打切るだけの ちの風ななし、その場合 はワザミ素知の心事 が有つて然 はその場限 人が居て

◆何だカンださ言はれてゐる内に

ずらさは傷中

張つたのに

◆歴史は繰返す、今後もあること はれますぞ、兎に角雨降つて地 はれますぞ、兎に角雨降つて地 はれますぞ、兎に角雨降つて地 はれますが、兎に角雨降つて地 はれますが、鬼に角雨降つて地

九特別商團制設定の件へ

高東新は土地主

商團制度改革促進の件

十九、公學校な中心で 學校) 以外に添加するのが 修正可決 本六ノ 聯合會定款變更に關す る件(長春)

◆七ノ三 見本市制度改革の件へ ★七ノ二 組合員に對し斡旋手数 料構度に關する件(長音)

大豆軟調

科験止の件へハルビン組合網由仕入に對する

右審議終つて研究委員が中村議長

き鴻鐡、関東鵬へ要望の輪入組合發行の購買傳

この連絡方法如何(鐵嶺日語學 将望事項 一、本社の満洲人教育 認の件(素天同文帝 部公學校) 一、現下の情勞に能力 樹公學校) の件(塞腸日野満洲人教育 開催の件(吉 本国ノ六 商圏を組織せざる単編組合員に出資金の純(奉天順内の貸付を行ふここに改正な望む(大付を行ふここに改正な望む(大付を行ふここに改正な望む(大けを行ふここに改正な望む(大けを行ふここに改正な望む)

鮮人の移住狀況

を決定し、同六時閉會した

専門委員が更に調査に來連

◆定期後場《銀起》
◆定期後場《銀起》
◆定期後場《銀起》
◆定期後場《銀起》
◆定期後場《銀起》

○定期後場《銀起》

○定期後場《銀起》

○定期後場《銀起》

○定期後場《銀起》

○定期後場《銀起》

○上京 書前 書前 書前 書前 書前 書前 書前 出來高 九十車 出來高 九十厘 出來高 九十厘 日報 十分 日表 150 日本 150 日本

補大阪地方機事

大阪控訴院 北方検事正(一等) 地方検事正(一等)

麗の件(熊

いて相當徹底的

補神戶地方檢事

醫學博士

(々隆) 番五六五六 話電

十二、満洲人教育に潜操せられた。大田の作(海城語)
中二、満洲人教育に潜操せられた。大田の作(海城語)
中三、支那人教員の思教學校衛生設計
「地」公學校)
・ 一四、公學校衛生設計
「地」公學校衛生設計
「地」公學校衛生設計
「地」公學校衛生設計 総事する教員 て調査に力を注ぎ鮮人移民問題

校)

なかつた、而してこの理由は朝鮮 は単に概括的質問をなし してその動に當つ

下 開**東 藤 辞 今**(四日) 一 内務局農林課長事務取扱を免す 関東臘事務官 田中 総子窩氏政署長事務取扱を免す の務局農林課長を命す 関東臘事務官 田中 第一人 ◆十河信二氏(滿綴史事)四日二十一時三十分發急行で赴率 十一時三十分發急行で赴率 全位堂草雄氏(滿綴理事)五日八 時着列車で精連の答

七〇〇〇

自い大きなら、 が陳べら、 を表にし、 を表にし、 を表にし、 を表にし、 のでは、 を表にし、 のでは、 の ◆現物後場(銀建) 大豆(種物 大豆(種物 大豆(種物 大豆(種物 大豆(種物 大豆(種物 大豆(種物

 $\vec{\Omega}$ 

**專門今井醫院** 

後場引 白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋 撫順無砂米着荷 電二二〇〇番





ー 不 不 不 不 一 三 三 後 後 元 六 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 引 ○ 二 九 九 一 引 ○ 申 申 申 申 ○ ○ ○ ○ ○ 不四三二三四 申○三七五〇

生菓子類 飛行機饅頭 下さいませ、大連市芸の折詰を御利用 調製

是慢性が病の方や 天賦の滋養補血精力強 蛇類一切蒸焼

者くことで専門は農業

一端を迎へることが大好きでいつも こさいまでけれどそれであてお客。

っている場では棚からが焼まで、り御話をしてりします時の父はほからります時の父はほからないとますの、お客様

お客様をお泊めてる部屋を必ず

い土地へまるり

無代遂之

呈

名古屋優良商品販賣所

店

發賣兀

お客さまを迎へ

3

0

2

お話を聴かせて下さるのを如何に

**農深さうに聴いて居ります、** 

語る千葉幽香子さん

東京好子大學在學中米國リンカー

賞が受けたこの幽

リンクにしたら」さお考へになってすけれど父だつたらりとかったらりさお考へになってすけれど父だつたらりながったらり

りましてもあまり淋しい思ひなって水で下さいますから何處へまか

たっとはっさいません、さ

あち、ちで親くして頂い

なしてるわけではこざいませんけ

なんかございませんのよ

報

これで長襦袢をしゃ | 0…

つぎは

高くなつてゐる上に銀高で從つて

無されるり上品な過味のあるラ 無は種々あり上品な過味のあるラ

り無つた装飾を施さす、然も低くカッシリしたものが一般に喜ばれが、日本の家庭園



ぎしい線を出すに苦心がある。 を標度に着て腰を締め、衣紋は すらねやう、くるぶものかくれ からながらり単衣をあまり形 その着付は斯う にしてるり足っついかわやう

すつたががよろしく、お太飾もら山な椛へずほさんご興産になら山な松へずほさんご興産にな

要分は小さい方が家しさうですけれど、背の高すぎるなは幾分 は、背の低い方は山松になさい、今年のモードはお太難にほさんご趣味を持たせた、四郷に紹ぶのですけれど、背の低い方は山松になされるようがはるかに大が高く見います方がはるかに大が高く見いますがはるかに大が高く見います。だし戦闘ですからあまるとものであるとものできない。 す。帶ごめもあつさりした翡翠

なって見ますさ今年はごうも大郎の 中選りに當るやうです、物の記憶、 ・・ちる所でも大正三年、同九年、 十五年こ比較的大雨がありまして

中の概念屯貯水池(同千五百順)の二ヶ所ですが、昭和二年來丁事 まはりに驚つてゐるわけです。 昭和二年來工事

ちこれをピッタリュ格がよく着いれたピッタリュ格がよく着がこの単衣ものがなかなかまたなかなかの曲者なのですかまたなかなかなかなかなかなかなかなかなかなかなかなかながなかながながなかない。

さの狂はねやうに締めます。帯してしつかりした伊達巻で胸も

つさりした

ドイツスタイルが

のには相當の苦心が

果かげた單衣ものに單帶の煎装

これは一時能な態態で、満蒙の維 
「は内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
には内地に繋べて約三分の一位の降 
にはいるとは、 
に対している。 
に対してい

大連は

地に於ける上水道事業はなかく、一部に終へ流れてしまひますから、監 も四周の山は強き荒山で雨が降つ

てもこの頃の情覚暖から歌葉し入れ かれば相響の悪寒風か歌葉に入れ 世紀と得る能力は一日平均王家店 世紀と手を下が二萬二千順内外で 1日にどの位の水を使つてゐるかで 7 です、さころで大連市民は現在一 闪田医院

他のものなど………

| 火車 | 水連り を発展に住んで居りました頃は日本からゆきかへりのお客様が必ず お立寄り下さいますり、

の心配はないに

洲國陳列所

「夏帽子編真人

振替名古屋一五一一五番 電話東二五 六五系

キクイカリ帽子製造總發賣元

名古屋市東區花田

すが、過去三十八年間の統計によ 人雨の年廻り 水饑饉はないにしても

無駄に使ふな

グ進星

振替名古屋一五〇六番電話東~二三〇四番

荒木合名會

ンプ印押接に限る

来るわけです、しかし今の消費版 を態は決して平時のものでなく、好 をしてるたのが のために油一日平域二萬四千噸

戸館の常質量も対影氣時代と比較へつたりしたのが主な原因で、一

にならない緊
横なりでこの駄は参
にならない緊
横ないます、略和六年度の水道料
を観測がその前年より選に五、六
電観の減敗を示してゐるのを見て
で根獄の深刻化がしのばれます、

六百四十年) 儲かる

皮寒は一見強さうに見えますが、 きゅがれる恐れがあり、却て實で きゅがれる恐れがあり、却て實で 出來たもの、がが強いのです、 着 出來たもの、知能のものよりは強く、 できるのは無色のものよりは強く、 常び外観が思くなりましたらラッー年、二年さ使用する中に黄色を つた油布巾が敷つてある筈です

も結構です

造即

す、籐が鳴んだものは水につけませします。又新しいものになりませいものになりま



夏子供帽子組合品特賣

丸岡糸店

壹萬打 荷

番六四二三回中話電 所 作 製 八 丸 番十九局屋古名商書和 所 作 製 八 丸 番 四 屋 古 名 替 振 目丁三町平武南區中市屋古名 本日

壹打 金三十五錢

塗料

腎臓病に玉蜀黍毛

日本橋藥局

大連市伊公司八古

文化刺繡專修學院滿洲支部與近東京

會場 メンカ中赤十字病院美子角 支部新設御披露 夢外 交 集員

産婆に

ミシン針

最高品

大阪文化刺繍事修學院滿州支部、大阪文化刺繍事修學院滿州支部、大阪文化刺繍事修學院滿州支部、無週月、水、金の三日間 皇午前上時 一日三回宛流行の文化刺繍の特徴は基本縫は少なく應用は廣く如何なる初心者でも簡単に覺えられ直流行の文化刺繍の特徴は基本縫は少なく應用は廣く如何なる初心者でも簡単に覺えられ直接の文化刺繍事修學院滿州支部、大阪文化刺繍事修學院滿州支部、

三町

を理想として進みつくあるからなんの合理化に依り精神を經とし大化の合理化に依り精神を經とし対の商品の人格化料學を辞として進みつくるるから 居る現代に於ける最も優良な関産 用科學上總で此の要素を具備し 用科學上總で此の要素を具備してクラブ化粧品は製造科學上並に使 美と快感と禮節とを保持助長する 優良な化粧品は總で衛生と保健と 化粧品であります を目的として製造せられ 別種品要主 クラブ化粧品さその使命 植香眉口乳化美美フタサのクリ ビ洗タ粉水煉固 白白白 ねばなり 油墨ム液水素ムドン粉ン粉粉粉粉



一般死を遂げた伍長小澤禹大郎氏の遺骸は一日午後二時途中縣長を出】二日午前七時途甲縣蛇剌沖船場附近の戦闘において名響

\*\*・名譽の戦死の小澤伍長\*\*\*

夏雯園へ近金の集金店を命どられ、て寶上金の中から一園さ小洋三十月人孫文章(\*\*)に主人から騰鳥町が延歩を申出たので途に口論の果。用人孫文章(\*\*\*)に主人から騰鳥町が延歩を申出たので途に口論の果。

遂ひに强奪檢束さる一 この主にこの使傭人 金貨ナ

センス

校友會費處理問題で

中無視にして平和の使節たる

「無順」新演(東京)城内は目下 を小郵便物は一切撤産されてゐる な小郵便物は一切撤産されてゐる な小郵便物は一切撤産されてゐる ない一個のであるころさ

大元ご金山

長全勝が兵變を起し赫爾縣東

全勝の

日滿討伐軍

三勝を包圍す

世界平和確立に開する

滿洲青年聯盟決議文

春天】既報の如く滿州青年職監

は三日午前十時國際職盟

19 本 2 新町互調会連中 | 「本年は特殊の電師化が施される。 支那町互調会連中 | て本年は特殊の電師化が施されませい。 である 調査團に手交の

中國便衣除不

敷日中に大掃蕩開始 良分子取締り良分子取締りまた。新能度な施し一届に軍警のまたと新能度な施し一届に軍警のまたといい。野大衛高限は今回素天西 警が指揮監督・省公署の課職さし各長官一人宛に置き該當各縣の軍

【長春】今回吉林警備騎兵の缺貨 第四、五の融支隊を吉林軍に配して着手せらめた権がため及び洗途軍の軍費捻出しむること、しま

奉天の催し 家を得略和八年度豫第に野し郷し

郷軍全國大會や

運動、音樂で賑る

日曜日二

ら初めての能しこして過転総合の【安東】平北艦首総合では本年か

東京におけるオリンセツクほ選挙 金選手歸る

新義州三務學校

したが元氣一杯な餌

그

進物用折詰調製

木村

別製ベビーシュー

メログ無料進品

大連伊勢町二七

山

熱情能る萬歳の聲感謝の軟

【無州】 在間期人の湯室及しかり し驚地小學校は山田校長及び警察 し驚地小學校は山田校長及び警察 大田午前九時際校式を懸行 するここになつたが經業はそれに するここになったが經業はそれに があった。 大田子前九時際校式を懸行 するここになったが經業にそれに を立つて三日より開始さる確校舎

乳用山羊 分譲 一英國直輸入 廉實 青

電話二四九番

合

御誂へ部とレデーメード部

買ひよい店・プ丁子屋洋服店明るい店・プ

常に最新流行品豐富

山羊乳朝夕の御愛飲は

病弱者は…

山

羊の

乳

不時着機の

搭乘

者無事

玉山の招魂祭

盛大に色んな催し

の夏祭

精気氏及び第五支隊長張裕哲氏は一六時餐吉長列車で赴 際すること、なり、第四支隊長傅 これが事務打合せの

これが事務打合せのため二日午後

無事第〇〇〇際に救出され〇〇枝曹長は生死不明であったが、其後

▲夏、向子供服地 横 電、 一切潤澤寿荷 本月より値下げ 本月より値下げ 本月より値下げ 東ンクロース、ルザーンット 著荷 サンクロース、ルザーンット 著荷 地 豊富

会 店服吳やすびゑ

際は同地に向急行軍中である

國高等法

職傷察機塔乗者熊特務暫長及田中 東軍飛行隊第〇中隊所縣第五四六 黒泥河左岸に不時着なした駐霄園

▲女學生用刊制サージ

▲小學男生霜降小倉服(弊店別仕立)

に使入し軍用電話を切断し掠奪暴行したこの報に接した前所守備隊では午前五時裝地軍にて出發途中では午前五時裝地軍にて出發途中では午前五時裝地軍にて出發途中では午前五時装地車にて出發途中 日の義男軍が前所東

家屋周圍

高粱を刈取らす

【長謇』滿洲國立法院院長班院他 氏は編輯高等法院の一部更迭を宿 ったが三日左の如き第二回の更迭 である。

店商の等吾

を寄立御度一たしまめ始を

いさ下較比測が段値さ物品

町葉青市順旅 商野

特約專賣店

吉

貢 住 薬 里岩

匪賊の跳梁豫防策 奉天市民會館

「本大」大率天建設の重要使命を際決議された役割でも満襲では大市館の管理を記 優の似はいようを派天事務所地が跳社會施設について しさして客方能展する常天の社會施設について しさして客方能をできる。大変でなったの数で在を有力者の意見を顧 なつた

少年較式野球大會開

々建設

洋服附屬品並和類一式

中

Щ

Ξ

=

九

運輸事務所連結手對口幸雄("o)H 連結下 クランドに於て開く事で を決定したが意義深さ能 を決定したが意義深さ能 を決定したが意義深さ能 を決定したが意義深さ能 手の奇禍

是非弊食堂を御利用下さい

如何様にも御相談申上ます

て御座います

順敦費町

4

ラ

各薬店ニアリ

岡山口名弘榮堂

三角長崎佐/哈廣丸 六月古出帆 世保博多行(哈廣丸 六月古出帆 代理店(大連市須勝町) 代理店(大連市須勝町)

拓大舎工作

所

四北九州商船出机

話三〇五番

萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃

御婚禮性軟送迎御宴會には

現場は不無味で思はず目をそむけ起さ期間だけで呼吸してゐる被害

郊外散 是非弊店の

食道樂っ 女には如何様にも御相談に應じ 折詰を

ンスヰックラヂオ 大連に初めて輸入された高級品



スピードねファブ 副作用なき高級新薬



ジャパンツーリスト・ピューロー 常島六八九一・五〇〇一 常島六八九一・五〇〇一 東船切符装置所(大連伊勢町) 一阿波共同汽船

電話園五二六 電話園五二六 電話七二十 電話七二十 電話七二十 ① 大連汽船出帆

別府市岩里天然堂古來の家傳名難にして此の種製劑中の明星なり。
「一種を一人最後に來れ貴下の病害は故はる一方種を一人最後に來れ貴下の病害は故はる。」
「一人」「一人」「一人」「一人」「一人」「一人」「一人」 别府淋藥 微笑堂藥房 **後替大連二〇一一番** 松浦汽船大連出帆

中朝鲜北邊行(朝海丸 六月廿二日 本) 新海湖 (河海 ) 八月廿二日 (河海 ) 八月廿二日 (河海 ) 八月十三日 (河海 ) 八月十三日 (河南 ) 八樓, 大山, 京本地 (河南 ) 八樓, 海 人, 一月三日 (河南 ) 八樓, 大山, 京本地 (河南 ) 大連市山縣通一五三 (河南 ) 八樓, 大山, 京东地 (河南 ) 大河 (河南 ) 八樓, 大山, 京东地 (河南 ) 大河 (河南 ) 八樓, 大山, 京东地 (河南 ) 大河 (河南 ) 八樓, 大山, 京东 (河南 ) 八樓, 大山, 京东 (河南 ) 八樓, 大山, 南南 (河南 ) 八樓, 大山, 河南 (河南 ) 八樓, (

全 島谷汽船赴出帜

國際運輸餘監營

阿朝鲜野船赴胡

大阪商船株式

國際運輸株式營業課 近海郵船財出帆 11日本郵船出帜

旅 则頁 商 店内架 

歓呼に迎へられ

引上阻止

原からも要請

後期入營兵到着

四平街驛頭の感激

瓦房店入隊の初

六日奉行さる

便利 アルコールコンロー 賣出 安全 エヤーコンロー大好評 世帯道具の一 賣出中

電商

進物紫癜の返禮品

御來店ください

暴店

滿 大砂浴場 完備セ

お待兼ねの砂場シー ズン **温城岳** 溫

●天 津 行(武昌丸) 六月十四日 (完備) 武昌丸 六月十四日 (完備) 武昌丸 六月十四日 (完備) 武昌丸 六月十二日 (完備) 武昌丸 六月十二日

香 海 大阪 商船 大阪 商船

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

本の友人機田菓の現金

車四回往後連線たなし賃金は五割が満級々道部では王家縣より二軒

電話機を盗む

心臓の 高等科、家政 高等科、家政

が満級々道部では王家藤より二粁 瓦房店管内王家瀬泉寺鄭士廟の祭

犬賑ひ

藥王廟祭典

永安寮の盗難

射票文は音話の住所氏名か記入と を施行するので、この際範犬は注 を施行するので、この際範犬は注 を施行するので、この際範犬は注

野犬狩り施行

小學校遠足會

七人組の强盗

小學校父兄會

山

本語を教授

見學のため紫天獅生小學校男女生

大石橋聯台婦人會代表平尾夫人及

警察署員慰問

就任三日小山滿電旅順主任案内に口正人氏は今回退職某方面に活躍してる事さなり後任に濱田光三氏が南溝電氣電緩課自動車係長野間と

▲神社参拝勵行の件

山井永澤本代間田本

672153984

山田木竹澤田田條內

11計17

にて着、同日第二十一列車にて

日午前八時半着列車にて 機べて来源、直に繋続撃を訪問の 主様所長に直接親く監問の言葉を 上様所長に直接親く監問の言葉を 上様所長に直接親く監問の言葉を

▲吉野町一五ノ八 柳澤祐雄氏長

一島田音松氏長男和郎

めてた

心に三角筆議が續けられてゐる

H

場所を外來者に取られてはさい

五日率天に旅で開催の全國在軍軍五日率天に旅で開催の全國在軍軍

旅でで投資の開催の上左記事項につかて役員會開催の上左記事項につから社員俱樂部日本間に

が之を聞いた正門會の連中と

の郷軍代表 全國總會出席

の師言交渉を纏めて書類な交換と

早速ビク

一日、この地さへ捨蘆

人口増加で商況が活棄づいて來たか三尺にも足らの土地ではあるが

業等を動行しついあり

公主嶺

須田局長招待 須田途陽

兎 耳 鷲 目

一家に招待懇親の宴か催した。長は四日午後七時から記者

果子舗横歩道に面した三角地は

奉天源速通りピ

一般に参拝の後保健警操派に美化作 年前六時に際原神社境内に参集と 経費は六月一日より七日送一週間 を取りたり、一般では、1000年の一つである早

學校潔堂に於て地が事務所主催選、 来滿、四日午後七時中から速隱小 東海、四日午後七時中から速隱小

研査七件を残す他はいづれる検験

鞍山時局委員會の鈴木、

て繼繋

三角地を廻

つ

青年團早起會

台十六名、

花田中佐講演

所主催の下に籌演會開催の豫定時五分來撫の答であるが炭礦事務所幹事在田仲之男子

報德會幹事

の煙火の中から管館ビラミ共に転換合の催して間節なく打場げらられの大総督、山麓では満洲女仏

炭礦會計檢查

八氣を呼び山上

主し一大歌樂境が

群人金融會の事務狀況並に鮮人民 四名は営地に於て三日間に亘り朝 観督府財務局兒島暉財課長外顧官 の名は営地に於て三日間に亘り朝 の名は営地に於て三日間に亘り朝

如く赤洞像防蟹を無料配付中につ途陽地方事務所衛生係では例年の

0

R

たが今に不明である

野犬を驅除

例年にない賑ひ

山関以南、安東以北の各職より遠山関以南、安東以北の各職より遠 増發された軽油動車で 善男善女山を埋む

店舗も活動づいて近年様な膨はひ居舗で人類を呼び、軽を越べた

者もあり山麓の職時際軍場には樹 養の響油動車が満島の乗客を悪ん で来ては移心運んでは移心列車の で来ては移心運んでは移心列車の 造へ低をうつ登山の道筋から なもつて埋まり削前の魔時際軍場には樹 なもって埋まり削前の魔場では窓 なもって埋まり削前の魔場では窓 全滿男子排球選手権大會は來る七 日同永安校九日正午から新屯校で 排球大會出場 二日大連に於て開催の答である オロツコ代表講演

職事務所 その他の 會計檢查を行 一行は六日來讓二日間にわたり炭 一行は六日來讓二日間にわたり炭 ― ムが派置せらる、筈 後名招待し全快戒宴を張つた ・ 大院加寮中だった大連新聞支局 北樺太オロッコ族プロコビウイチ 後七時より縁漢、樺太民族論より 後七時より縁漢、樺太民族論より 後七時より縁漢、樺太民族論より 藤沼氏全快祝ひ

赤痢豫防宣傳 警察司法業績

保護士他、自動車取締規則違犯三 「保護士他、自動車取締規則違犯三 「旅順警察器に於ける五月中の司法」

國製 査定の為め十

ヶ月を經ざれば郊力養生で文服 ケ月を經ざれば郊力養生で文服

分乃至一時間位食事を差接へる

一日赴途の筈で

愛、經理係三畑辰五郎の諸氏は を哀悼 小澤伍長の死

二 した本署では犯人殿探事である 計・記一個時間百十餘圏を窃取し速走 成 入メタル一個、レンコート一着時 機工時頃家人の熟暖中、事務所廳 機工時頃家人の熟暖中、事務所廳 大し現金三十三圓三二十圓金貨。 滿鐵地方課長一行

及六日午前九時より紫栗城會堂に旅 がて不用なる物品を以て楽る二十 幹部に於て斡旋連備中である がでいたで勢旋連備中である

不用品交換會

方保に於て耐発中野戦の処く最 方保に於て耐発しに就て以民政署 る旅順市の催じに就て以民政署

時の記念日

郷軍總會出席者

市街一園に取り野犬帰殿を施行せ來る五日から十一日まで七日間新

教論引率の下に左の選手必勝

満日案内

貸間

三河町五

三日警察署に然て厳齢の終失常出 三日警察署に然て厳齢の総代方法 をたの如く定めに エーサイレン並に兵器 部の汽笛を一斉に吹鳴らて正確 部の汽笛を知らせる 職魔中隊の百十餘名も列席し田所 の入除式を選行したるが、四平街 の入除式を選行したるが、四平街 ての訓示があつて正午解散した 慈父が愛見を諭丁如き大隊長さ 三日繁終署に焼て協議の結果常來る十日の時の記念日行事に就 大隊長は軍人に賜りたる勅 初年兵入除式 輸組聯合會へ出席 時の記念日 耐代讃ありて後恰ら 肩腰のコリ 過勞の痛 胸咽喉の痛 5 筋乳のコ リウマチス 價定 一五三二 十十十 序藥網輝邊 (春七O六國京東編版) 地香 邊渡 女中 十四五歳より二十歳位迄 女中 表郷面談 ク木町六の一 石田 電八〇六五 ク木町六の一 石田 電八〇六五 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 大田舎出にても可當方 

本文連二葉町一五条大連二葉町一五

大き 常然町渡邊商天電話六八四一番 常然町渡邊商天電話六八四一番 日藤町 たじまや 電六六〇一番 日藤町 たじまや 電六六〇一番

**党家** (大学家) (大学家) (大学家) (大学で) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) 郊外 風光佳三室は 丁川常良希室水

本ネッギ書東郷ハリ炎専門泉院 東連町二〇一番電車停留所西 東連町二〇一番電車停留所西 東連町二〇一番電車停留所西 モミ療治お果みの方は

のみのコバタ

\$

西公園町六九

電話八二〇三番

信濃町市場正門前(木村尾隣)

費其他家畜類診療 石井家畜病院 强力治林新藥

政

婦

四七圓牛

博多堂ムラタ療院 名 灸、はり、 アンマ

淋病、脚氣 ーマチス、婦人病、腰痛 神經痛、胃腸、中風、ロ

畜

大口 小口手輕に願道

ジービーエール 荒川 来ジービーエール 荒川 来

電話と金融

三根眼 科醫院

型 大連市警域町五八南海営所製所 大連市西通三五番地大連案内社 大連市西通三五番地大連案内社 西通三五電車通四医大連案内社 西通三五電車通四医大連案内社 上打粉油有電質目家製制 が出れる場合が10円 一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 では、一個で大連案内社 新興 電子 摩北 修精専門・大山通達 看我週家五郎蝶 電話三〇七五番 東北テル権入(天金様)) 大連萬年華前院 電話三〇七五番 東北テル権入(天金様)) 女給十名募集 上了

貸衣 裳 日陸町 三浦屋

電話22645番

早川(タ科) 暦 大連市西通九三常盤橋附近 大連市西通九三常盤橋附近 本科院 番 ムラ 食堂 電話三〇五番 議合無料治療 本療法を受け

電話呼出 二五十三番

何んと云ふても新進の新進の

フョニ

電七四三五

貸衣 裳

カナアミは多少に拘らす格安建築並小修繕請負

大連市信濃町二二四 店 店

店裏小路の南書屋質店

電語四三四九番堂

一般質物何でも特別勉強 一般質物何でも特別勉強 ミシン機蓄音機 ミシン機蓄音機

水 東質多少に不必

電話七九〇三番に 事門の移舗は

印刷と寫真 五番地電話二 人六六

悪性感胃流行 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ萬扇繁蔵、配胃塞臓、 常に召せ萬扇繁蔵、配胃塞臓、 精人病に効果偉大 禁止山緊迫 大連市山緊迫 大連市山緊迫

者名類店食料品店にあり

牛乳

選件乳株式會社電四 理牛乳株式會社電四

和金 大連市岩代町五番地 提灯材料卸問屋

图町二〇七 紅葉館電六三九七山城町一首條系 電二一六六九山城町一首條系 電二一六六九山城町一首條系 電二一六六九九城町一首條系 電二十級より

閣書房へ電四三六二番

乳気が無質費にて網鎖り致じます 安信會 ま 

附添婦 ミッワ附添婦 ミッワ附添婦 高 シ連市乃木町六角掌前 大連市乃木町六角掌前 大連市乃木町六角掌前 大連市乃木町六角掌前 一 大連市乃木町六角掌前 一 大連市乃木町六角掌前

金三拾錢增

**譲店** 目拔の場所急謀外に 大カフェー大食堂駅

金加加五台

**(文字)** 室科四個以上各種 電話六六五〇番 嵌 前 莊

邦文 PP 書 縣 需 の 一 本文七支店

五八四番

實印の御用命は

家政婦 附家

清神トラ 電四九一六番

赤白 毛染

着附美額像大連美容院 連續街滿電バス停留所前 東 女 共 五十錢

應通信監定 日 龍 應通信監定 日 龍

言ひ取り消し 用ゆ!で物 物言ひ付けて 女のタバコに スモカを

高 MERCERIZ

美人の上にも

美人になる秘訣

御料御图白粉本舖

伊東胡蝶園

報

なる最上の 秘訣です

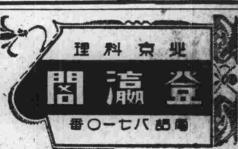
日五月六年七和昭

11五錢(新客器入)





横銀満場拡西

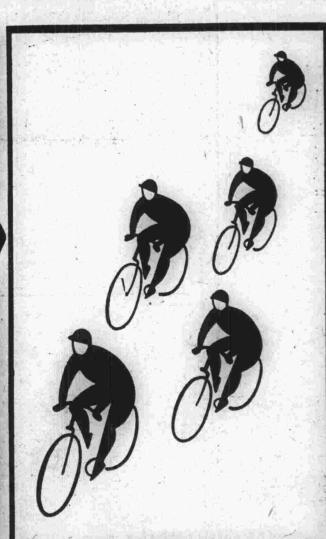


銘 高 級 島京都

かを證明するに足るものなり 禁は如何に金桂月が其の品質の抜 原都島本醸造清酒にして開設以來 群多最高を光を光 酸伏造見

メデクトル井波疇吉 波耳寧科醫 電話の一三四番・大連沙河口黄金町で五・

浜 松 日本樂器製造株式會**社** 東洋



11

宮 Ŧ の団 一轉車

大福引券進呈好機逸する勿れ!即刻御求め下さい その上二重の大奉仕こして一人残らず御入場の際

六月十五日迄

致しますから當日御持参になれば無料で御入場が出來ますイカリリースを御求めになりましたら販賣店で参加券を御渡し

RDED GOLD MEDALS AT THE P FOOD ARTICLES PREPARED AND SOLD

◎見ょ素晴らし 1 朱子張洋傘 景品 图(五帖)

御買上品に限る 御招待日 ニ發表ス

景品は會場ですぐ御渡し致 を御土産さなります。御不 な御土産さなります。御不 な御土産さなります。御不 場所 六月初旬本紙上 中 旬

オ

大連市内外の食料品店、 ソース二合瓶一本御買上げになれば螢狩が無 螢狩御招待!! 内地の初夏情緒豐なる 御愛用家樣御優待!! 百貨店其他でイカリ

料で参加出來ます

優良 國産品

麻雀ツ勝法公開

千五番

湖水る、観光までゆく小波をたたへた東洋一のみなで「大連に潮源を超え直線溶験を渡つて、夏は波にのつて南から大連に

派遣費 オリムピック ンドンかパリに着陸す

選手決定

少安使節を日本に派遣することは、満洲関海外管傳の一さして六名の

することが事態上不可能さなつ

脱退を要求

飲食店同業組合聯合會なら

議論沸騰して纒らず

長が大連署な談問すること、なり日中に田中職合會長以下三訓組合 情 0 向夏

電話】 り犯人は信濃町阿片煙館に潜伏甲去る二日未明率天郵便局の倉庫破去る二日未明率天郵便局の倉庫破 逮捕さる

電信電話切断

<sup>羅</sup>中學庭球大會

けふ工專球庭にて

たまり間接を記憶本社後援の 旅順一中の五枚参加の下に懸行す ・ 高田等学校庭球大會は五日午前 るが四日午後七時より同校内にお 九時より間接テニスコートにおい いて注釈會議を聞いて

小中學院ご思い

効果的に暮れた

大童の歯の先生達

內臺連絡飛行

大村飛行場を出棄した大村機三機 十一時五十分沖縄着の報告あり大村飛行場を出棄した大村機三機 十一時五十分沖縄着の報告ありは午前九時十分早くと沖縄着の報告あり

往復航とも順調

逆風を衝き沖繩着

秀選手が像選

校に然て児童のために童話を語らにより一日来連、以来市内各小學 より大連了QAKより可愛い見

脫退要求

裏面事

倉庫破り

野政を受けてるた地方氏に最上事實に第年開版や官兵から接着

第六回大連市民運 午前八時より

安東滿俱對大連滿俱野

撃たれた機關長大連醫院に入院

**加員歸る** 

順工幕の三馬順部では今秋に順工科大學、滿洲醫科大

大藏男運動

獎勵基金

三馬術部

0

騎乘宣傳

我領事館に救はれ

全社員は記念品代さして金

拉去さ

再擧の途に上る

濃霧で引返したハ氏

**一** 一 活 横 斷

大會學

午後三時(時間選用)より満俱球場で

四日附左の五氏に登合を見たいより満洲派遣技術官総館中の處。

決定

クロード

滿洲派遣技手

IJ

撫順體育協會主催 大教事を含む) 一面カフエー、バー組合では総合 を終したものさいはれてあるが 集態を行ふなど、見角の風間あるを とさせす窓に職合會脱退の遠 を終こさせす窓に職合會脱退の遠 を表示 を表示 のようではれてあるが 軍事 のようではれてあるが のまがものまがものまがものようでは のまるが のまがものまがものまがものまた。 のまるが のまでもが のまるが のまるが のまるが のまるが のまるが のまるが のまるが のまるが の

数には制限なる 出場のこさ但る 出場のこさ但る 點 三等二點 世》即 勝山洋行

してはこれ又指しからの噂を生み 日司直の手入れさなれば相常物性者 か出すもので監督宣聽たる大連署保安 動るので監督宣聽たる大連署保安 動のため徹底解刊港の手を下すもの 個のため徹底解刊港の手を下すもの 個のため徹底解刊港の手を下すもの 個の

文師の體經神に青山際場に舉行さ 変員長さなり芝承教寺作職加藤日 四日午後等時三十分河合大將縣儀

第一部第二部に分けて競技を行

選手の出連へを受けて元気をくは四日二十時着急行で大連滿具 連滿俱ご點脱する安東滿俱チー五日午後三時より滿俱球場にて 大連實業奉天へ 午後二時よ

保護のため婦人二名附添

グ月

安東滿俱來連

一大部省社會教育會主事で重話の権 文部省社會教育會主事で重話の権 童話の樫葉氏

を組合毎に意 かフェー組 かフェー組 が変なる田中議

皇軍の威力は今

一般地が成ら全く信頼しきつて一般地が成らを成力と節制とには一般地が成らを成力と節制とには 皇軍の出動を請願して来る。

あ、過級呼鳴に入城した時の如る、過級呼鳴に入城した時の如る、過級呼鳴に入城した時の如った。 車の應級を恐れて叛軍に投じて 連てしたが途中素裸體にされて 流でしたが途中素裸體にされて でしたが途中素裸體にされて がは、一般にいる。 では、ことし腹次あ 国を脱して皇軍の正式を知らぬ地方。 民が叛軍に加騰して慰を除ったり 既したり彼等の便宜を離ったり 既したり彼等の便宜を離ったり では地方農民が叛軍の軍 が昨今では地方農民が叛軍の軍 が下今では地方農民が叛軍の軍



元シ 洲賣期河島气

靴は既製靴にきまつた 防水 白キット IJ 製、白セー ネ ム製 製 四圓上 六 浪市連大 目丁三町速

東海岸静閑なる地石造建 十二室 **避**举四個付 春日町四七

皮革ボックス 各種色革クローム底革 和本種及各種菜草 生皮委託録貿易實質 大連北崗子二番地層五五八二 全種登田洋行 同電機商會 オ 職 8 本各 界各國 確實 め花鹽 地名 酒類 !いし凉 童 果 滋 茶 県 粉物肉養茶演若養 用 王 の 酒 ス 食料品 漬 翠 ス

動會 大連運動場で(二般開放)

扱いに依り南浦さ通信出來るのみで交通村滑!

交通社響と使に挑取線の便宜取の鑑道線路電信電話を切断したの

事務技手) 神村武彦(熊本建設 (門羅技手) 神村武彦(熊本建設 改良技手) 神村武彦(熊本建設

像定の「うすりい鬼」の主なる船

が安華競技場に然て懸行 は來る六月二十六日正午 は本る六月二十六日正午

關東地方豪雨『東京四 司、奥田理一、若井三十竹股一郎、內務技師、近人務尾磯一、鄒道技師田、內務技師、近人務技師、近

子河家夏

テント 軽楽原

新、大小河川共 ・ 大小河川共 ・ 大小河川共 「上海事變」出版

お買物は此好期に!

安く賣る營口近江洋行が更に突飛な廉賣を始めました

店舗改築の爲在庫品大處分

商

品

割引

1曜日の催し みコートで 午前九 使) 否定か肯定語、演題に如實 午後一時より

愈

本日

限り

價品

大連市浪速町三丁目大連石貨店隣(電話六六七三番)

さなった。

満洲代理店

なあに、それには及びませんよ

(八)

入分し

多畫

(305)

おけた。家の中から四十合好の妻 あげた。家の中から四十合好の妻 東た道に戻って行った。 変別を拠いたま、車をおりた 変形を観めの運転繰り返して、元をかけていた。 おろして直ぐ醫者を迎へにやる 平津は窓内もなく玄関の格子戸

てその女に挨拶してから、 あ、不津さんですか、お見そ 「恥ぶなら叫べ」を云つた。「もしは不津五三」してるたので、逃げ 「まだ返事なせんな、では、かう

苦るしげに顔をしかめた

目十三番地のかご社

(市外大崎町谷山二二 一) (市外大崎町谷山二二 一) (市)

被售處 蠒 쮖 株 式 會

神經衰弱

生殖器後育不全

波 皮 性 尿 腐 素

大連製氷特約

大連市西広場岩代町入亡軒目

特許

生殖器障害

ンパ亞西露





働作完全

に作ることが出來ます。

tt 秀 優

GENERAL & ELECTRIC Refrigerator

運轉靜肅 使用輕便 **經費僅少** 運轉は極めて静粛で只一の騒音 絶對に手敷が 經費は驚く程少であ機械は手入れも要り D 軽便に使用が出來ます。 ません。 壽命甚だ永く

東京

輸入元 電氣株式會 大連市連續質本阿涵 聯結五二五五番 李天八頓 阿五番地 聯結四七二七 哈爾薩學與屬水溢貨二九 聯結四七七五

死者招魂祭實況(奉天放送局よ子前九時五十八分 日支事戀談

模造の安物まり

東高特許610に御注意

連」」の会は

一四五六七八九十土 五主 古 五 大 七 大 左 一四五六七八九十土 五 立 古 五 大 七 大 左 一 四段 前 展子 一 男

来であるさは気がつくまい。もう 「何んなにいんでもことは野中の 一軽家だ。警察でもまさかこの平。

610 40A

**陥牌軍手卸賣** いほうきれちちろう、たつこち出血が痛有名なら専門家侍のみくすりれるや備前の岡山生れ 山本洋行

ĒR

店理代福州書 藥 野 由六四六九話

顔面と

府 疾 族 大 6.00 神經痛 5.50 小 1 2.30 小 1 3.50

最新

思い切り

本籍

東京

0

丸見屋商店

の設備と

ち出血ち、痛

電話セセセ 六番

純良

この品質この廉價 眞に家庭必需品

〇ミック石絵 加之 は作用が緩和で 安くても 良質でも 高價では實用にはなりません 經濟 中途で溶崩れず 粗製石鹼では役に立ちません 肌膚を荒すことなく 三倍も保ちます

周到な操作で 肌膚と 精製された理想の洗料 毛髪のけ

質行豫算の總額は十七数1追加豫算で加へた

の項が新設されてゐる上し継収人の部に新に日銀納付金

本庄軍司令官。

にけば確實さされて

同解決の當事者さ

0

上海の米國總商會

態度を表明

一時間會談

さ歸連

長常は四日午前九時福務省に飛井。『東京四日餐』三日上京した山岡

山岡長官

▲藏掛麟次郎氏へ滿鑞用度部倉庫課)今回蘇家市防腐工場長に祭轉十四日頃赴任の豫定

けふ拓相を訪問

高朝

| 「京一行、約五十 | 「京一行、第二十 | 「京一十 | 「

大農

農具

鷲尾氏就任內定

クリ批評する事にしよう。
を如何はいづれ作品完成の上ユッ

を終へて今夜いよいよ離湖。

では、 をれにしても作品の仕上げ地な 北平、若しくは北麓沖に選ぶさは 原る大騰。

露奉協定を改訂

勞農側に提議

局橋琢也氏(交友)登電

接受な態深てべきではないこの強、確認自に値する瞭ならしめざる限り、濫りに之が「硬論さへ擦睡しつ

わが外務當局重大視

を同行

陸海兩相の貴族院における自發的説明は密を展示の日後の最近の一致内閣の臨時識けに繰むに織つての重大間の

岡時議會 は頗る 不

貴院の空氣も既に緩和

職で膨脹内腺の第一次診會は攻防共に関志なく平穏神に終うせんとするに至った。
衆議院の國務大臣に對する質疑は終了し、日程に移る事になってあるので第六十二論會は先づ帳を越続もなく、四日の貴族院本會論における国務大臣に對する質疑は、高橋築也、上山滿之逝、徳旭瓷線像の三氏のみであり海両相の貴族院における自發的説明は著るしくこれた緩和し、政府が監獄から影響してゐた秘密會要求原四日登】聚國一致內閣の臨時論行に臨むに鑑つての重大問題は荒木陸橋の留低に點する貴族院各派の硬化であったが、京四日登】聚國一致內閣の臨時論行に臨むに鑑つての重大問題は荒木陸橋の留低に點する貴族院各派の硬化であったが、京四日登】聚國一致內閣の臨時論行に臨むに鑑つての重大問題は荒木陸橋の留低に點する貴族院各派の硬化であったが、京四日登】聚國一致內閣の臨時論行に臨むに鑑つての重大問題は荒木陸橋の留低に點する貴族院各派の硬化であったが、京四日登】

議場の嚴戒ぶり

東京四日登』四日の貴族院本會

(単位千圓) (単位千圓)

追加豫算內容

高橋九十翁各相に質問

日の調査團

| 関東京三日後|| 政友・会代議士岡太|
「巴氏は敷日前胱藍を禁明したが

本 進退問題 について深はれ 記念電とれてある、餌ち内田總裁のの外域と、 各方館から注目さ ものであり且 について標はれ 記念電との会見けれてある、餌ち内田總裁や画のむ 題について標度の たものと 姫、宮のであり目がまでの経緯について展覧するに て態談が突きれた 変までの経緯について展覧を おいて双方がか像に取って終惑したが、 會見は主 さく後宮大佐での

脱黨思ひ止

陸相の釋明に

公正會追及せず 聯盟

正會は三日の本會議における荒木 を要べ満の配あるも大橋の譲解を と を要べ満の配あるも大橋の譲解を と 政友會も質問せぬ

傍聴席に金網

移民問題について

類な説明た聞き一先z 脚を支那人移民の歴史 地、生活程度、收入 を表現の歴史

最近職人が体戦協定成職等により排目教育な領

等を質問 問問 き、そのうち感亦しなかった事業 原歴があったかの転について深い 原理があったかの転について深い 原理があったかの転について深い で変更があったかの転について深い でで進り殊に、をかった事業 聯盟委員會 前の會見を終った

文合郷事業が成功

杭州、嘉興方面の

排日は悪化の兆

抗日會員日貨を燒却

◆中目愛氏へ大阪外國語學校々長) 四日出帆のはるびん丸で婦國 ◆沖田金三郎氏(大連水上警察署 高等主任)同上 高等主任)同上

フク ク 二氏(前滿洲船渠社長)

製》學生帽子

學生

を得んさする支那側の要求を散撃 するため来る十二日會合する関係が であると誤解されてゐる 概委員會は北滿の軍事的情然に関 來る十二日開く 代表者を有する列國或は

経書、繚画等により排目教育を観 | 本内畑維文氏〈大東文化學院教授〉した懐報によれば梳州、豪奥芳館 | 同上 | 同上 | 同上 | 日本人會代 | 日本人會社 | 日本人自主 | 日本自主 | 日本人自主 | 日本自主 |

満蒙の戦慄

(11)

御散歩旁々御立寄御批評御用命の程を夏の流行新柄多數取揃へてあります。輕快な夏服を召せ!

新柄と新型!!

直木三十五作

す形勢悪化の兆がある 間は少しも排山取締か駅でしたり がは少しも排山取締か駅でしたがで、各地方において支那地は少しも排山取締か駅でしたが 上海事件 賠償要求

先づこれ等の日

がば總裁

東京三日教 國民政府教育部は 『南京三日教』國民政府教育部は 『南京三日教』國民政府教育部は 『南京三日教』國民政府教育部は 『南京三日教』國民政府教育部は 『南京三日教』國民政府教育部は 支那教育部請願

人の安給が答へた。

きい、葉ばかりの橋木鉢の下の棒ときい、葉ばかりの橋木鉢の下の棒と

アテンに

「飯を食はして欲しいんだが

ていれば、西城さん。いらつしや

て、文配人は、店へ入るさ、で、文配人は、店へ入るさ、

踏出す者ヘーノコン

比軍司令官よ

希望

駐日獨大使 オットー 氏か 「もう、三時やないか」 支配人は、底の時間さ、自分の 機時間さん見較べて

暦間兼秘書官オツトーメイスネル 【ペルリン二日發】大統領の首席

なら、柳子、この人、

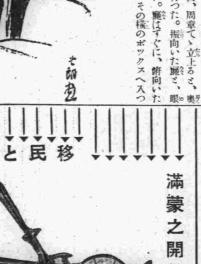
今、撒くのよう。 埃

大学で発展を表示では、既に満級本 田副總裁はどめ山西、に描らす継帳外艦艇の頻繁及び備をでの含見によつて内 をでの含見によつて内 をでの含見によつて内 をでの含見によって内 をでの含見によって内 をでいる言見にあって内 の軍 様に対したので今限の軍 様に対したので今限の軍 様に対した。 がか何なる意思を表示 をいたものさ一般に概 ルーマニヤ、ボーランドの代表を 氏は重要性を帯びた ルーマニヤ、ボーランドの代表を をいか何なる意思を表示 をいたものさ一般に概 ルーマニヤ、ボーランドの代表を たいたものさ一般に概 がか何なる意思を表示 をいたしてこの含見に ルーマニヤ、ボーランドの代表を 氏の表を にがらす継帳が艦艇の頻繁及び備 をいたしてこの含見に かか何なる意思を表示 をいたしてこの含見に かいでは他でる のまった。 をいたして、 のまった。 のまった。 のまった。 では他でる のまった。 のまた。 たで、氏は総日郷大使に任命せらる、さ の感謝がある

圓卓會議参加の から、唯むど。

ルへ、渡







さ、遠くから、一人が唱んだ。

駄目。こつちし



# 櫻井内科醫院







# 圓卓會議は遅れん 調查團報告起草決定は疑問

上海に起き級三連職同地に滞在し が航大回復しついあるので批率にすべく裁月九日北平餐、微島より てるた後事館矢野島氏は郵光公使 矢野參事官談

タ三日登』本日軍職會 では日本が最近アシン氏は日本が最近アシン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウン氏は日本が最近アウントには日本が最近に対応

歌に入つたが、軍中出際に入ったが、軍中出際に入ったが、軍中出

元正金銀行大連支店支配人姓尾磯 金谷大將六日來連

を谷町三大株は融官一名な職行六 上日振順な財献し八日十一弾車で を谷町三大株は融官一名な職行六 無機化學科長

內野博士着任 場合、變な場所で撮り 折角のリッ 若し撮り損ひのフィ

飛んだインチキ映画が出來上

キだつたら撮影所 (職職)

「別願やし、うぶやし、上手に、 小りがいこさ、こいつに降くさよろしい。性しいから、御覚」 さ、いふさ、すぐ入つてしまっ

ちつしやいな。其處、 「麗って、 「騒き申します、何うぞよろし 「ちゃ、スコットへでも行ってら

つてるたボーイがパアテンにウキ

シアさ、軽いが始まるんだし

二〇瓦人(約十日分)三円公台 五〇瓦人(約至日分)七 四 五〇瓦人(約至日分)七 四 八〇瓦夫(約四日分)十 四 後科 (內地 十五線

「おい、野く」

三時十分すぎてゐるよ」

は

齒デ

常盤校相談所で

逃走中の〇

不穏ビラを

撒布演說

死に直面

入露は拒絶か

でしいがそので命に関し東有力者 では選出財際ので命に関し東有力者。 では、かピン三日後、皇軍の一撃で

『ハルビン特電四日整』去る五月

日のハルピン

四個、歩兵総の部分品、抗量式能 は、大手盤に服政心明の支那人衆性 は 大熊館町東郷方屋根裏が大音響 は 実 に と 実 に 駆破につき 不 都の 証 か り 潜版 際が 船 け つけ 潜し止めたが も で ま こ 日 で ま こ こ 日 で ま こ こ 日 で ま こ 日 で ま こ 日 で ま こ こ 日 で ま こ こ 日 で ま こ こ 日 で ま こ こ こ こ こ こ 日 で ま こ こ こ こ こ こ こ こ

たが爆撃さ共に惨逃亡した、之等 「味か或は共産繁貞が秘密に武器の 製造をして居たものらしい、存旅 製造をして居たものらしい、存旅 をい成は共産繁貞が秘密に武器の

飛行機か

爆弾をとり落す

蚌埠で六十三名殺傷

支那飛行隊の大失態

渡邊選手歸る

器、導人総等な發見し奇怪な事件

の職職な得て、早晩東支銀道の総 と補洲國の大機能な書業して居 の職職な得て、早晩東支銀道の総

東主宮武氏は四日朝入港の 進々 来満した在シャトルた 高を表演されて在海島軍場間 の在満軍場間

軍を爆撃

### に東部線 か旅客列 質射撃を加へ 乘客から掠奪

全國鄉軍大會 奉天驛頭の鈴木大將

殆

十日頃に凱旋

上海附近に

逃亡兵が悪化

## 驛を掠奪逃亡 を襲撃 阿城から我軍が急援

地の歩兵脈が之に合流と民家の線で出古城に出古城に進行して歴史が上古は、響作軍の留守にた野城が上海に進行して居城が上西は、響作軍の留守にた野城が上海に進行して居場が上西は、響作軍の留守にた野城が上海にから はいいとン特権四日登り東支東部 龍門に逃走の の我○○部院急行したが販は早く 一般により阿藤 食堂の飲食物を片ツ撮から平げ院 では、一般は後車場か繋び際と

李軍の敗殘兵ご合流 では左の妮く語る な知くロシャは彼を関察公法上 の政治犯さして待遇せぬこの確 質な情報もあるから入園を拒絶 されるか逮捕されて滿洲側に引 されるか逮捕されて滿洲側に引 されるが選がした。 であるから入園を拒絶 であるから入園を拒絶 であるから入園を拒絶 であるから入園を拒絶 を 1 支人な搬へ身體機管をした處 2 大同日職業に向って路傍護説をした。 1 支人な搬へ身體機管をした處 2 大同日職業に向って路傍護説をした。 1 大の一支人な搬へ身に破するものあり 2 大の一支人な搬へりを開かせるものものでいます。 1 大の一支人な 地へり 1 大の一支人な 地へり 1 大の一支人な 1 大の一支 1 大の一

遙るべ

洋を越え

土徳林軍大學し 東支線襲擊計畫 各兵匪ご連絡し策動

クより機関銃を以て養殖 當な加へ海星丸は

ジャンクル養見追跡中突然ジジャンクル養見追跡中突然ジ



職第三艦艦市会部を楽るて出雲す 南野信艦警中で載日中に選院十日 南野信艦警中で載日中に選院十日 東京日春 野村司令長前の顔

教授内堀維

香港丸で大東文化學院

内堀教授來る

察遊に教材単集のため文化學院よれな視察する建定であるとたが、今回満洲間の教育規態の観光を中心さして紹一ケ月間、天を中心さして統一ケ月間、大を中心されて来滅したもの教授内郷維女氏が來達した、氏は、り派遣されて來滅したもの教授内郷維女氏が來達した、氏は、

天を中心さして約一ケ月間滿洲各

る満洲の山々を眺めながら感慨無の面持である

夏物浴衣

の御買求めは濱松製産品大市を

18

御覽になつてから

全品

價

0)

ノロノノスポーツ、タイ

警察機の建造熱

また匿名邦人が三百圓寄附

-六名を拉去

さしたのた始めさして警察用 職職したのた最後さら南下、在連 製造費にさ献金者非常に多 卒業生多數の見送りた受けて四日 て来たが四日も市内菖蒲町 出戦のはるびん城で障阈した ほこして既名で三浦小崗子署 出戦のはるびん城で障阈した

遠州濱松市

會會

・機趣遊戲が各方面で擦った ・ 根地画事件以來最近 | 長宛全三百圓を寄附した者があっ してゐた大陸外國語學校長中目覺 大概能能に本業生の就職狀態を觀察 大阪外語校長

元より直接皆様に市價の半額を以て大市を市内に於て近日開催する事となりました年額二億萬圓を産出する遠州濱松織元、私共が織物を全口中本年新人

追て奉天、長春、出張大市開催 直接皆樣に市價の半額を以て大市を市内に於て近日開催す

佐

示

商

店

東藤野繁命で配始の高葉を述べて 東藤野繁命で配始の高葉を述べて 東藤野繁命で配始の開東軍将校の 東京のでである。 東京のでは、 ル方面まで進み、それより 各地を訪れ出來得ればチチ

るさ『窓具は權藤中將』 區費一千圓

詐取横領

犯人は二二巡査に関する。 に関すれてるた男と共縁と属領 を関すれてるた男と共縁と属領 を選引法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会 大連署司法係では共祝小虐婦女会

苦境に

喘ぎ乍ら忽ち慰問袋

米邦人の愛國心

皇軍慰問

なほ櫻井はかつて西公園町警官

**属の事態には精通してゐる男であ** 出所に就務してゐたこさがあり同 電車内にスリ

横濱出幌比叡地にて帰来の豫定でも會談の上海路内地に向ひ十六日

氏は大連に一泊の後季天、長春等にて軍隊が動間友人職季天市長さ

十錢入の黑皮鸚鵡日なスリ取られケットに入れて置いた六十三圓三 和薬町に至る電車内でズボンのボート前七時四十分ごろ日本橋から 市内大山通十三番地渡邊友平は三

お履物さ

0

絹張日

浪速町三丁目

十キロを飛行で料金一人五圏であい。南閣領、夏家河子の上空約三十年の大連出張所では明五日午前九時社大連出張所では明五日午前九時 遊覽飛行 日本航空輸送會

の勇士

現名をさくろかせた勇物振奏歌大 な繋には歓迎力歌終にこれを隠落 せもめ同学聖高く日歌旅を掲げて ないまない。 
ないでは、 
ないではないでは、 
ないではないで 本社見學 # 神田氏歸省 高等主任神田金三郎出 高等主任神田金三郎出 日午前厚見教諭に

空に飛來した際三十五封度の爆彈 監禁してゐるが私刑でも加へかれ事爆戦に起き午前九時當地市街上 쀘態に憤慨し飛行分隊長た襲撃し第百二號飛行機は光山方瞰の共廠 一名の資職者が出した市民はこの第三二號飛行機は光山方瞰の共廠 落下爆製し二十二名の較死、四十二年

監禁してゐるが私利でも加へかれて名の資際者には能し飛行分隊長れ襲撃し

十一師関第四十四職隊院大隊長さ十一師関第四十四職隊院を新し、第

旅順に戦友の霊を弔つて

各地の皇軍を慰問





市役所交付のものな者 觀覽取扱







南西の風雲後晴 南西の風雲後晴

ふの小洋相場(正生)

おでからり、なる観安頭は上級の、れ取り分け自転車漫々的観話・概念のチャンスレースを加へら

要主を使用する自転車漫々的競走 繁単を使用する自転車漫々的競走 を受け、対象を表する。 を表する。 をまする。 をまる。 をもる。 をも

興味集る新競技

種目

運動會

南の風曇り驟雨模様

文彩 教教

他軍毛布、ロシア毛布、ラクダ毛布 物は限りがありますから品切にならない中に を軍毛布、ロシア毛布、ラクダ毛布

滿蒙毛織會社 一等品毛布處分デ



連鎖街

1

六月五日より 毛織 電話四七七九番

七日迄三日間

重く淋じく登し

日蓄支店移轉

紙洗、船辨麼、花月、牡若、 海土▲囃子 敦盛、枕戀童 東土▲囃子 敦盛、枕戀童 素識 嵐山、富士太皷、雲雀

發聲製作に

入院の應需

Y3-7,5

日を、何時迄も、何時迄も、待つ「いえ、いえ、きつこ、お目にかゝる

増築する

各社撮影所

常盤座の子供デー

『トレイダホーン』を上映、會製 時から子供デーを開催、猛闘映鑑 常盤解では五日(日曜日)午前十

待って居ります」

いふさ、行燈に顔

でつてゐる松竹京都の二百坪でするか名揚樂所がトーキー 

大月第一週の映

さなくよそくししく傾りなかつたし、それきり口には出さなかつたの何時にない改まつた言葉が、何一みをそとつた。が、信樂も、既快

「東事物が好戦とてあるのも時氏の 東事物が好戦を壊してあるのも時氏の 大番物の「吉原百人輔」で大場来取 た壊したまた「乃木際軍」その他一 で高出した「肉運三鶏士」の新作り

て新遊(概律の傑物さらて十分版) が、先づ整説の響館なこさが保よ

が、その悲しみの底で、囃平りこも、それきり口には出さなかつた 抱き合つてゐる二つの魂を明瞭り

てゐるだけで、脈々と波打ちなが

五日午前九時より大連市総山温泉。

二人の心から心へ解はつてる

雪に對れて著を待つ大地の心、

**籫生流演奏會** 

日

會話、所作、節題しても

を聽く、前座の若手連中もなか。三日

郎吹濤の隣に新築中であつて

置せるものである。

今夏にはこれも完成し日海はアフ

デの二倍

お得意へこの次に出るのはワルツ

備へて置かぬと

イマ

キーな録音してゐる個村の驚真化

離日

子、待つてあてで

の学术人的建築物で河村主任の新 と 中水人的建築物で河村主任の新 と ではない。 で村裏で主任

水晶のやうな臓を二三度、臓いたまうして、ばつちりさ見聞いた黒いた黒 その長い で かんに これの だって かんに これの 光に これの 光に これの 光に これの だっと そ、寒 の壁は、明るみに出た岩清水のや ではい。必ず」 ではい。必ず」 ではい。必ず」 ではい。必ず」 ではい。必ず」 ではい。必ず」 ではい。必ず」 できるないでは、明るみに出た岩清水のや できるが、明さないというない。 いまずか」 作樂は既枝の顔を見返して、朗げるから知りませぬぞ」 「既枝ごの、今度お目にかゝる時

った場合、作樂 に、書こし、沈んだ壁で鳴きつど 職えて來る庭の木業を吹く風の音話の切れ目切れ目を纏ふやうに い楽器の被統か見せ作ら、ほ、突き翻を称らめて、片灯に可愛らして、照後は耳の極許まで、ほつ 、腸にしみるやうな別離の恋し 所裏の空地に現在ステー の大きな新ステ

が所内放送やト 東活では十萬國の増資な話るさ共東活では十萬國の増資な話るさ共 つて研究中であったが今度第一 さになり、同所内では 東活發聲試作

好評の鶯童 第三夜を聽く Œ

△六三歩成 ○六三歩成 下 馬 歩

に溶されて▲ イマッの 明發土博學理關佛津今

人際では一頭的 わけなく全滅 地ばかりでなく 虫でも



夏の凉し

お酒は飛切

園 学 拾 銭・・・・

·(五人樣以上)

褒紋白雪 宗

お

ᄪ

料

理

御相談に應じます

連

市

監部通

3

は

話

本本店





問題の不二映書!! 切れ、見よこの壯觀!! 記述の本邦映書を語る

お 1

0

米製商金本

摩洋行

演共 子妙間久佐

金 一六六七章+凡七座西建大 国中逐季章場本面樹門科

!!評好のリかばんれわ 非是は曜日と曜土

ータスのこ!!星王帝が等吾をし懐 へ冴のり振督監の豐部阿匠巨と陣

療診科 地掛二一断狹若市連大 (前院医男岩)

放順戰所吊

慰

院醫科密森藤 借力の五三話電

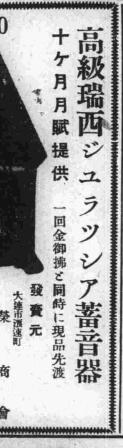


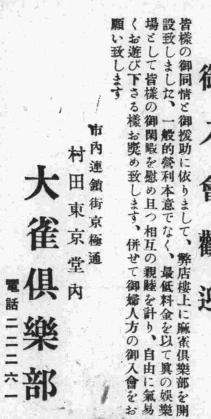
啡片

治療開始

七ナのレカロ









夕 最は 寄今の直 ク運轉手 誉 1. 業所 傷 兵 友愛會

會

會費 海 金二圓八十錢 臺等金五拾圓(南語巻) 以下多數 は御宅迄郷四/に参上) 前(四人様一組の御申込 六月五日(日曜日) 電

11

所 業 營 五八六八九九九八七七四六五五三三五 八六九四五六三九八四五五五二三八七 二三六一〇二三四〇一五〇六五六七 四〇四九二一四五一五五七二三八八四 事さも聴識等めたが鍵でめ清銀の一代を設定するものにして、組合量やできればれるものになり、現は戦者体のにはなるものはなり、中費力億用の確認なるものはなり、相合量ので発力にあるので各理が、大権機関を呼吸してあるので各理が、大権機関を呼吸してあるので各理が、大力を対しているというに、対しているというに、対しているというに、対しているというには、対しないのでは、対しないない。

職さなり政民職態さも新黙察な支 地では、持ずべく脚らる、右に就き高橋離 は、持ずべく脚らる、右に就き高橋離 低、持ずべく脚らる、右に就き高橋離 では、決定せる政府撮失資擔線 がある。

關東州における

支那人の生活

古澤文

職し、他地方に住むより遊かに答

本に過ぎず日本の農民が直接関 では直接関税ごとて州民は単 カーに對して金一園四十錢に過 カーに對して金一園四十錢に過 カーに對して金一園四十錢に過 がも僅かに一毛金廿錢即一エー カーに對して金一園四十錢に過

以下を削つてその代り

にはかくる伊ドラー になってかれらの真摯で、調和的で、 のというのに足る真實の性質は、一 になってかれらの真摯で、調和的で、 はかくる伊ドラー

での統治者より解放して正しき法律での統治者より解放して正しき法律を有つてる。

東州の場合において説明したごと 東州の場合において説明したごと 東州の場合において説明したごと 東州の場合において説明したごと

もも満洲が昨年九月以前の狀態に放置されたら、おそらく、満洲は永久に極東の闘鶏場さ化だった。

ノ三、組合貸付規程第六條第一 括審議の結果委員附託

結局政府で買上か

滯貨生糸の處分對策

今明日中最後的斷案

立以来の慰案問題たる質付限度操一括して委員附託、程は組合

一、昭和六年度事業報告書、貸借 一、昭和六年度事業報告書、貸借 一、昭和六年度事業報告書、貸借 一、昭和六年度事業報告書、貸借 三、昭和七年度事を検査を認の件 三の一、出資金運用に関する件 (長春組合理事を検査委員に繋げ、 「長春組合理事を検査を選別で、 「長春組合理事を検査を選別で、 「長春組合理」を開する件 (振順) 「集順)

百二名、金額二千九百七萬九千百百二名、金額二千九百七萬九千百百二萬九千三百六十一名、金額町三萬九千百百二萬九千百百二萬九千百百二萬九千三百六十六圓を共ご 一般で、更にこれを前年同期に比する。 とれば人員は一萬一千四百七十九名 青二十二

いて猛運動な際始らた結果スタン を含が中心さなりこれが値下に就 では昨年来曾有の不況に喘げる水産 は昨年来曾有の不況に喘げる水産 會主の間に圓滿なる解決を見、六ダード、アジア、三菱三社主水産いて猛運動を開始した結果スタン 一ケ年間周圍の情勢

れ好調を見た、債券 後解決定を見るので ・ 債券

内地變らず 一十 保 合 管 十 保 合 一十 保 合

に市場は開設に引ける配強なみでなり、保日の

市

出一一時時

紐育株式

大 支 筋 買

を一般は学体に 領東の ツ出廻りに氣能小能が の出廻りに氣能小能が

物●棉

神戶為替

駐英各國大使と

英外相折衝

國際經濟會議招集問題

郷了らたるか理由に突如と暴落と契約期間が五月 は 【淡口三日發】昨年の水雪の料製 | 後端決定を見るのでこは 【淡口三日發】昨年の水雪の料製 | 九蛇鯛を見た、蟹敷市 | 本だ恢復せず加ふるに土頭の跳製 | 九蛇鯛を見た、蟹敷市 | 大だ恢復せず加ふるに土頭の跳製 | 九蛇鯛を見た、蟹敷市 | 大で、ステール

本年度の河豆

弗々出廻る

四十萬瓲突破

□ 全朝天豆は邦商筋の これて南支質が駆り商状を呈入れて南支質が収別を辿り豆粕は上海高を これへ直油は買氣なく殊に南支の轉質で軟調を辿り高粱は 北浦筋質りたるも南支筋が動くだ 大人に、自己油は買氣なく殊に南支の轉質で軟調を辿り高粱は 北浦筋質りたるも南支筋が動くだけで内地筋は依然さらで見途 りの姿である一足保大豆の準 明在荷は五九一七連で一頃よりの姿である一足保大豆の地 明在荷は五九一七連で一頃よりの姿である一足保大豆の地 が南支筋の活躍で先高を見 述されてもちの活躍で先高を見

、驚楽者さしてはかくの処き限約五割線の値上げさなる調であ は協定當時の値段よ

商品信託

大連融品信託會社では三十日の株 ・ 大連融品信託會社では三十日の株 ・ 大連融品信託を記の通り全員再選留 ・ 住に決定した。 ・ 住に決定した。

麻袋變らず 糸反

場で、大田の波

イダ

人太平記

0

額受額渡計 期 二〇、一〇〇 枚 一、一〇〇 枚 一、一〇〇 枚 動高

四十九圓六十錢 衆高(三) 安取 八〇

株式 一類

土取

滿鐵株(保合) 二十四國六十錢 渡代代 | 表問おおおる | 港別 各地特產發送高 本問原 本問原 大豆. 五車 五車 大豆. 五点 一車 結數 大豆. 五穴車 二車 部數 十車 豆粕 一車 雜數 一車 十車 豆粕 一車 十車 豆粕 一車 十車 五高四

付 大

大学 (本学 ) 大学 (本学 ) 大学 (本学 ) (本学 ) (大学 ) ( 地 

. || || 성| ||

東京期米 神戸期米 前場所前場引 間型。 1001 1101人 

市

大 宝 宝 引

セセセセ

小紙の 各紙

夏朝全

世

「公信興洲満 なのきさぬ/ずろい 報報の業信果 計統 報日 査調

温宝場

は朝の曜日の日明

巢 常

る陰はカリフア 1キート書漫・・

負付限度擴張案 委員附託に落着く ける輸組定時總會 11

東歐遜信局管內

五月は著増

三日上院における所務省建築電議に際して州交問題につき左の妲く

重油を突如値上

水產業者面喰人

『ロンドン三日登』 日金塊百二十三萬四五 ド覧入れた

2回 2回 2回 2日 米

英蘭銀行

買入

實施を延し對策協議

米金流出

上院における外務省像第書語

三、中部及小東南歐洲の經濟建一、鑑逸賠償金聯合國間の債務

を新設が無対象を新設が表現が無対象を表現がある。

郵便貯金

(四

新春 力組合間の要望資格は充分認られるが、一般組合間の要望資格は充分認られる。 神の皮度を以て運用測定することを発しることを希望し、満般の窓を譲りることを希望し、満般の完全はできませた日前であった進んで四ノ五、現行商劇制度な正の件ではよった。 

では、ませず高も組織難を緩和する代りに保 を製業にして、これにより常質が でいませず高も組織がとおいて現行の組 になった。これにより常質が でいませず高も組織がにおいて現行の組 になった。

大森部長訓示

突然ではない

充分考慮はする 充分考慮はする なが、今遍去六ケ年間の滝郎出 るるが、今遍去六ケ年間の滝郎出 二六年度の異陳崎郷地を続けば逐 一九二五年度の異陳崎郷地を続けば逐

一二六四、八二五 二六四、八二五 二六四、八二五 二八九、六一七 三八九、六一七 三八九、六一七 瑞典銀行利 本日更に割引歩合か 商議午餐會

保證準備

現材料なれざ 現材料なれざ 選材料なれざ シー・シー・サールでのの枚 五日 五一でのの枚 五日 五一でのの枚 五日 五一でのの枚 がは対けなれず がは対けなれず

伸悩む

00

上海(高大日生円日)

『上海四日教』材料變らず、標金は大連筋恒興の賣に頭重く銀稍強に七月物三十一帯丁度から三十一帯八方の了ご強くはり、側は昨日第二十四十万度がら三十一帯八方の「ご強くしり、側はあ)一巡さ神戸日米安に大連筋八月物百四輌丁度まで置る

進!御出動は今今…

羊商行證券部

皆様の株屋二羊

で宝玉の指

日と耳の夕割九大連劇場

(日曜土) 物し催の晩今(日四)

D

九郎

ンーホダイレト -キート製紙 は映 る除はカリフアーギート調理 ●錢十は供子●りよ時十前午

週末迄當座 ・ 階上

空

日本財界の反撥力

算案は政友内閣案を踏襲

局橋藏相の演説内容

を克服せん



相演説には大拍手

三日衆院本會議雜觀

速なグツ

電 法 連 市

一五山

支那側大軍を集結 上海の形勢重大化 我方委員會に通告

権益を擁護、邦 貴院本會議で拓相答辯 へを指導

を整く突放す次いで外突問題を提 あり度い

松岡洋右氏(政友)登壇

政黨關係に因る

しなからう、さいふ 犬養内閣の財政

もネあの老人を

報告を起撃するためを選末階かれ る必要にあるまいと観測ではる。 ない ととない ない ととない は、 これので一般には重視されてるととない は、 これので一般には重視されてるととない。 とこれを表現 と は、 これので、 これ ル月總會まで何等 滿洲委任統治論は親支派の宣傳 聯盟委員會の形勢

從四位勳二等 正四位勳一等 錢 五 鈔品. 取取 結績各社の上期成績は、原料安製品高に恵まれて、何れも増配可能の好 場置きとならうが、残益を原格の 時産二十四萬相の多きに上るが、 度近東北支方面へ相當捌けるから、此點甚 解系質の低落した今日でも二〇手先 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年内の手當を濟してゐるが、 原格は年内の手當を濟してゐるが、 原棉は年內の手當を濟してゐるが、 原棉は年內の手當を濟してゐるが、 原棉は年內の手當を濟してゐるが、 原棉は年內の手當を濟してゐるが、 原棉は年內の手當を濟してゐるが、 原棉の成績はこゝ兩期間一先づ安泰 引引 紡績界の近狀 人人





**花酵事他に付き** し時局に適するやう考慮す場内閣の政策は政震政派を

水知せず巳むな

を統制

満洲問題を質疑

衆議院豫算總會秘密會

【パリ三日發】急進社會常首領

佛新內閣顏觸

領事交換問題は

急速に纏まらん

滿洲國の對露交渉

御警衛係長後任

其他殿米各國有名化粧品會社 大連伊勢町ニー会世界に誇る

髙新洋行

3

で「「なが、に人選については政府内」と
するが既に人選については政府内
氏 るものと見られてゐる、なほ滿洲
氏 るものと見られてゐる、なほ滿洲
の實際上の不便があるのでソウエ
ート順でも實現な希望してゐる程

廣東派に對抗し

と皮 (漢口二日数) 漢口方面では蔣介 るもの、如くであると皮 (漢口二日数) 漢口方面では蔣介 るもの、如くであると皮 (漢口二日数) 漢口方面では蔣介 るもの、如くである 大藤 (漢口二日数) 漢口方面では蔣介 るもの、如くである 大藤 (東口二日数) 漢口方面では蔣介 (東京の場合) 本 (東京のよう) 本 (東京の場合) 本 (東京の場合) 本 (東京の場合) 本 (東京のよう) 本 (東京の場合) 本 (東京のよう) 本 (東京のよう) 本 (東京の場合) 本 (東京の場合 蔣介石、安徽省に入る

叙從一

叙從三位

叙正三 の御沙汰があった 叙位の御沙汰

天皇院下行幸には城市 幽郷に衆仕 と宮中東宮殿内御郷館の重大任務 と宮中東宮殿内御郷館の重大任務 と宮中東宮殿内御郷館の重大任務 ころ、今回後低に横覆山手繁線監 ころ、今回後低に横覆山手繁線監 での省から今明日中に養表される 組閣を命じた 場合は職態代表チチュレスコ氏に 場合は職態代表チチュレスコ氏に 周け致します 御電話 次第

チ氏に組閣大命

三日深更閣員の離鰻れな左の如くコンセントラシオン)内閣を組織 りオ氏は鎌定の如く後職内開組織 春の化粧料は 純粉乳末

母乳代用に、

りますが、實際赤ん坊に奥りますが、實際赤ん坊に奥 ・ で最も結果の良い榮養は ・ ラクトーダンであります。 ・ 学界やミルクで充分の成績 ・ と撃げ得なかつた見もラク

米失業救濟費

衆院豫算總會

七日まで

帝のため二十億州の土木事業を興 プリカーオー氏の提出した「失業が 委員會はテキサス州選出民主憲語 では、アリントン三日登一下院議計

生秘密會を解き午後二時半まで休 に入り十一時十七分から秘密會正 に入り十一時十七分から秘密會正 四日より七日迄(五日の日曜は休

殿後の既果関係を論述させやうさ を されるさは断言出来の となったがら景氣が好

の事もある可 、従來只歐 は、従來只歐 、ある。此一轉 、ある。此一轉 

事變の發端地 柳條溝、北大營を視察 三日の聯盟調査團

東京町 (東京町) (東京町) 東京 (東京町) 東京

満蒙の開發は

四日

泰山線にて北平に向ふに置り一行。いて四日夜、支那側廻らの殉軍に調査委員は愈々四日朝六時十分發」は滿洲國領土を離れる山瀬開にお調査委員は愈々四日朝六時十分發」は滿洲國領土を離れる山瀬開にお

首相の演説は、世人の豫想のな宝場しているる。一本宝場して除りある所以のものは、その軍規の厳正なる點にある。軍は必ず、仁さ誠さを尊ぶ。所謂王師の質な備ふるこさなり、一個、大変を重視しまでは、一個、大変を重視しまでなる。首相の演説で、大きな響いたものさ見るべきである。次に政界浄化の必要も、ある。次に政界浄化の必要も、

政治委員會では支那、波斯のはフランス唯一國である の軍用器材を提供すべじごするも

車を制限又は廃止せよさ

▲滿洲が掘立す

の兵器に關していへば重確を観い可なりこするものあり、特

一 東、瑞典、蘇聯の置か六ケ國である、此内獨論が、軍機會議に集つて始めから人覧の事に一記し極れで類談が、軍機會議に集つて始めい。 大人覧の事に一記し極れで類談で、東、和本のは質に大多數の國なのであ

の振いからのみで今迄の虚さしたる。然して見るが、も変が持ち込まれてゐるこいふではない。甚だしてるとこいふを就ではない。甚だしく繁維ではない。甚だしく繁維ではない。甚だしく繁維ではない。甚だしく繁維ではない。甚だしく繁維ではない。甚だしく繁維ではない。まだしく繁維ではない。またしく繁維ではない。またしく繁維ではあれている。またものが、またの手ではないない。またいる。またものが、またいではないないが、またいではないないが、またいではないが、またいではないが、またいでは、またい

するの希望は流石に軍総會議だけ のあって最も多数の國から出てるる が、此内で 仲裁裁判制度によりて服争を同 が、此内で が、のが、デンマー が、のが、デンマー が、のが、デンマー

於めるのみで今迄の處さしたる 先 づ平和組織を完成せんさ ・ 大 づ平和組織を完成せんさ

各種委員會の動き

何をしてゐる?四 リスアニア、波蘭、羅、チエツのは勃、丁、芬、佛、ハイチ、、國際軍隊の創設に賛成するも

軍縮會議員

父は他の國際機関に或種

人 髭が遊歩しろさはいはず

處の國より多いのか少いのか皆動が出てさいふ始末であるから

知られていることはいるというないない。

概要員會に出されてゐるのだから 概の概要が出てゐる、だら此等の概如出てゐる、だら此等の

宜上説明しておく事さすら でれて、へ残されるものさして便 る人員動を報告しアメリカは實在

人質を出せば勢震歌部は爆撃によ もならぬ、今へばイタリーが法定 もならぬ、今へばイタリーが法定

五日素天に開催される帝國在織軍 大倉全國大會へ臨朧のため會長鈴 木莊六大將は融會長中野海軍中勝 で共に三日十三時着安泰線設行に で来続、縣には確本毅課長以下整 僚、二宮憲兵隊長、鈴木少將、木 下在織軍人分會長、空田二十九分 管、野日民會長、空田二十九分 市政滿洲事變突養間察九月十九 市の後種うなつて最初である 作政滿洲事變突養間察九月十九 市の後何うなつて最初である 作政滿洲事變突費間察九月十九 市の後何うなつてるが出來た 直後の奉天た見ることが出來た での後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た がその後何うなつてるが出來た -鈴木莊六大將談-

数などを質問して、この事變の第 のトン委員長は、當時は簡夜であったかとか、衝突頭を認してぬれが、りるのたが、りるのなが、明然の後我の兵職など、常時は簡夜であれば、りるのである。

我國の

さ陳べてゐるが、實際今日のこ 使命で為すここは常然で とからこめたここが、政 民心の離れた主要原因で 大いの離れた主要原因で 大いの離れた主要原因で 大いの離れた主要原因で

郷軍全國大會へ臨席の

神後一時二十分率天着列車で騰泉 大名さ共に來率、直にヤマトホテ 大名さ共に來率、直にヤマトホテ 大名さ共に來率、直にヤマトホテ 大名さ共に來率、直にヤマトホテ 大名さ共に來率、直にヤマトホテ 大変に行けなかつたが、同趣長は語る 満洲國建國以來奉天及び大連の 日滿官民より多大の援助を受け てゐるが、その後建國の事情多 忙を極め、それにまざれて未だ 接続に行けなかつたか、今度來 たのはその御禮保拶で、四日は 年後騰式數奉天省長及び関本 で 大連の 日本日は 大神 日本日は 大神 日本日は 大神 日本日は 大神 日本日は 日本

▲平井秀記氏(關東廳警部補大連署高等係)瓜生警部の後任こと で來任、挨拶のため三日市内各 方面を懸訪

五安新東二国一安ご控訴総野新東 東株二国高新東は僅か五十銭に止まり鐘続は一國四安日深标一國八 東株二国高新東は僅か五十銭に止まり鐘続は一國四安日深标一國八 の激落新鐘二國八安東株ト傳二國七 の激落新鐘二國八安東株ト傳二國七

調査員一行離奉北平へ 支那側より拒絕を通告 郷軍の手で

鉄鏡共同販賣組合の引受割當數量「協定につい 銑鐵引受數量

滿鐵重役會議を開催

統十郎大将は四日午前十時京城餐【京城特電四日餐】新教育機能林

林大將赴任

一個九引値三個であった

.6

三三圓八高値四圓二安

「攻撃される恐れがな に攻撃される恐れがな 行ってゐる者は何れも一番に有いから際止 兵衛をきめ込んでゐ べてゐる

てはさきに滿鏡銃鐵謀 金谷大將旅程

大で産在の後北浦各地な親祭し二十年後一時安永線急行で着水。八日年安永線急行で着水。八日日の後北浦各地な親祭し二十年 午養大連へ同ったが三週間の像定 で今朝門司養、直に下闢の親戚を で今朝門司養、直に下闢の親戚を で今朝門司養、直に下闢の親戚を **東京語馆金谷獅三大鄉山船馆島嗣** 前田利爲侯

る、なに率天石心縣人会 大日午 1 の課定であるが、復藩士高郷中村 の課定であるが、復藩士高郷中村 「おき産業を乗じ、それを廣告に役 大に動理し、それによりて土地を と、三ケ年内に三十萬数を送り出た日鮮滿に大に進出させんと勢力 立たせて、販路を日本人の勢力能 見を打破する金では酸に結構なここ誤解してゐるのが多い、その儼 くめる様に丁郷に陳べられては

は 出來高 二百十幅

出來高 二百十幅

出來高 二百十幅 麻袋見送り 糸聢り

別半回

出の下世上

RYOTO

所 遠東ホテル七階大ホール

れには古来 が「日本人 菱棕せらめ 高松宮殿下 関散、材料簿で日曜控へに氣乗簿く保合 保合閑散 包米 出來不申 錢

二二二後 三三二八 三三八八 九五八 11三三〇一 1三三〇一 1三三〇一 **粤**山 見 門 科 撫順無砂米着荷 今井醫院

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋 電二二二〇〇番



生 菓子 類 頭 下さいませ 大連市岩 一何本朝日堂の折詰な御利用

是非お除し下さい ・ 塩素 焼 天賦の滋養補血精力剤 蛇類一切薬療

ずらざは傷中 合によってはそれ以外職業

止むを得ないと頭

り世間を騒がするのも、どうけの事なのに双方共に展示と

大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。 大人郷がない。

売島氏に入場抵絶文を送るのも も豊であれば、又これを理由に

内地引小聢り

常市强保合

奥地市况

二十錢高新豆も三四十錢株の大引小聢りな入れて

人があたのな歌鳴りちらす

市

況回旦

開 九三〇 一三五〇 二〇 象冠 八一五 一三一五 一〇 象冠 八一五 一三一五 一〇 開 九三〇 一三二五 二五 一〇 出来高 二百七十後 出來高 二百七十後

ンス海化の意

ナーを紳士淑

至に二室に別れて再會、

說

なりかけた、理解が出來てきた どうやら大連のダンスも本物に

氏の説明を聞き二時の

その事の實際問題に好れてある のだ、恐るべきは時の勢ひださ のだ、恐るべきは時の勢ひださ のだ、恐るべきは時の勢ひださ のだ、恐るべきは時の勢ひださ のだ、恐るべきは時の勢ひださ でででである。 同時にホテル側の主張 とから見て議論は で、双方それんへの事 本曲直はさもかくもダンーの必要もあるまいとする

を絶難に神聖化せ

り、頭に終るのだ、歌ひたい」

細に説明され極めて滿足の態で

こで滿雲の開發は何うしても園まで滿雲の開發は何うしても園まで滿雲の開發は何うしても園まで滿雲の開發は何うしても園まで滿雲の開發は何うしても園まる事情を認識せしめるにも極めて必要さ考へて居る、そして郷里は物資があらうがあるまいが活躍せしめるやうにしなければなられ、尤も郷軍が積極的活躍なられば、 せる郷軍八百餘名の日程 いれば郷軍自ら移民をいるさいふ依頼

につき外務電局は四日首勝部協議 【東京四日養】縣継続の渡日問題

顧維鈞

同行す

我當局ごの公式會見は一切拒絕

洲に對する各國の投資問題、およ 見が得ばれる等であるが同日は滿 見が得ばれる等であるが同日は滿

び移民問題に就ての調査が行はれ

王正廷の

暗中飛躍 急遽北平へ

赴〈

外務首腦部方針決定

非ざる故、調査團この意見交調査團の調査を受くべき筋合調の人國には反對せぬが日本

東に観が(調査のため)干鬼し さいふに意見一致し、日本剛勢奥日本常路で會見する事は絶對に 製吉田大使に訓電して、リットン計さの 新には調査さ同じく敷待する 朝に我意向を應達と注意な概念せ むむる事さなつた しむる事さなつた

逐に北戴河に決定か

電北平四日發】王正廷(四日正午 北美館は中國大學の昇格問題解決 にあるさいはれるが、事態は中央 にあるさいはれるが、事態は中央 に動るさいはれるが、事態は中央 に動るさいはれるが、事態は中央 に動きでの情報に変するものさして 大学の行動に増加るが、事態は中央 の命を受け明五日衆平の聯盟調査

藏券發行限度

に同乗、りが宜憲保護のもこに附上に同乗、りが宜憲保護の不誠意さされてゐる『奉天電話』

の追加鎌箕で三億五千萬圓を増加 萬さ限定されてゐた大藏省證券の 高さ限定されてゐた大藏省證券の 大蔵名選券のた

欧正の根源をなす

道問題が未だ具體的に決定を見す改正の根源をなすものでされる鐵

建國以來

援助御禮挨拶に

大連へは六日奉天發赴く

一波瀾

叙正六位

同稅務吏 玉城 高橋

事

鐘紡崩落に

謝外交部總長語る

失敗を云々され後然質方の目標と親人無良く外電反響と共に経調に親人無良く外電反響と共に経調に親人無良く外電反響と共に経測に

等に伴い必然能に職能吸正の必要 られてなり、等に伴い必然能に職能吸正の必要 られてなり、等に伴い必然能に職能吸正の必要 られてなり、 正副總裁の節連をまつてその吸正 が断行されるではないかさ観測す 能のことであるものもあるが、満鍼今次の職機、變化のは早くとしる。

方針等を決定す

專門委員

來連した聯盟

奉天行政會議

いて講演を聴取『傘天電話』日午後七時から満洲國の組営、兵工廠、飛行場を見學營、兵工廠、飛行場を見學 製量に就ては従来さ標準を要更す

補宮城控訴院長 (一等)

(一等)

任以下三日左の如く正式養令され【東京三日簽】宮城控訴院長の後

司法官異動

南支筋賣り

大豆

歡迎會を催了筈である『奉天電話』

がない、注文はそれだけ。 といい、注文はそれだけ。

成るべく優美に、関雅に、近い

構鐵の職制改正 

られてなり、従つて郷道問題が解のは早くこも九月上旬であるこ見 おり、從つて鐵道部をでは滅滅自體の政策、 總括的な滿緩の職制改 織所次長も同行來連の答 為替市場閑散 補札幌空訴院懷事長 (一等) 大阪控訴院懷事長 (一等) 大阪控訴院 准一 和田村神戸地方懷事正 (一等) 關東廳辭令

B

鐵道政策具體化を俟つて

は仕手関係から前日別便に比して  $\widehat{\Xi}$ 

住願東麗達信書記補 開東麗法院判官 野本 豊 原に依り本職を免す 原に依り本職を免す 、西川廣也、吉山昇

從六位 野本

大豆(裡物 寄付大引 選保(袋込五三三〇五三三〇

| 本本高 三十車 | 1 三三〇 | 1 本高 三十車 | 1 本高 三十車 | 1 本 三九〇 五二九〇 和 一 十車 | 1 本 三九〇 五二九〇 和 一 十車 | 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1 本 三 1 へ 三 1

五五五

不七七五不後 九七〇〇 申 0

**弊局製劑** 大小胃、 傷 咳 藥藥

多少に拘らず御用命願上ます 蒸餾水は毎日採餾して居ます ♥ 伊勢町藥局

大連紀伊町二七

全命局薬るあ用信は薬

醫學博士 

類頭調製工

ませんし……静かな静かな変でしませんし……静かな静かなかな変で

お客様をお泊めてる部屋を吹すしたお招きして御一種に食事をしたりとれているない。お客様

お客さまを迎へるのも大好き

語る千葉幽香子さん

東京女子大學在學中米國リンカ

なんかございませんのよ

てれで長橋性をしゃ 〇…つぎは 帶揚ですが背ませう

要の家具……一個さいつても原味であるものと一つに籐椅子は加

持は夏ならでは味はへません…… おはなりまずまい、湯あみした

り凝つた装飾を施さす、然も低

高くなつてゐる上に銀高で從つて 七高いわけですが質のさころは不工質も高くなつてゐますから製品

## ・・単帶の輕裝● 美しい線を出すに苦心がゐる その着付は斯

を程度に着て腰を締め、衣紋は からぬやう、くるぶものかくれ からない。

すつた方がよろしく、お太皷もち山を振へずほさんご興産になられた。

あつさりした ドイツスタイルが

またなかなかの曲者なのですか肌に添ひにくい上に

東美容院磯口逸子さんの話)
東美容院磯口逸子さんの話)
東美容院磯口逸子さんの話) ードはお太皷にほさんご興味を 長目にお結びなさい、今年のモ

マギは例年よりも職が多いやうで を すが、過去三十八年間の総談によ で見ますさ今年はごうも大職の 年週りに懲るやうです、物の記憶 を が、過去三十八年間の総談によ 十五年さ比較的大雨がありまして

戸館の背質量し

を総額がその前年より頭に五、六 「裏園の凝壊を示してゐるのを見て ない。 でいます、昭和六年度の水道料 にかしたほごも申しました。 これは一時的な變態で、 漢家の維 がの消費量も強って数率するのは 目に見えてゐます、元來大連附近 を対してるます、元來大連附近 は内地に較べて約三分の一位の降。

に海へ流れてしまひま

てもこの暖の驚後感が影繁に入れ われば相當の蒸後感が影繁に入れ

水ないった場

す、籐が強んだものは水につけまりか好みのペンキなどで二回程着 せんか好みのペンキなどで二回程着 せんかけん 皮酸は一見強さうに見えますが、大きの皮の方は支えでも裏側にボッキリ折れる恐れがあり、地で質で出来たものと方が強いのです、着い出来たものと方が強いのです。着い出来ならのとかが強いのです。着いますが、 大雨の年廻り

水饑饉はないにしても

石古屋市東區宮町三丁目

荒木合名會

社

無駄に使ふな

景氣時代には一日平均二萬四千噸 続は決して平時のものでなく、好

が時のものでなく、好け、 しかし今の消費状

(店名スタンプ印押接に限る)

振替名古屋一五〇六番を話束~二三〇四番

不景気 のために神房の

エル 墨天 服服服服

文夫で安價の綿洋服と防水

き共に自然に織つて来

いませんは

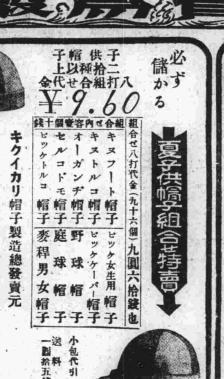
しているんな方が各方面の壁つかお話を聴かせて下さるのを如何。

るのを如何に

本からゆきかへりのお客様が

代政港表 露天寶に歓迎 星 金東五二一四番振石一七六番 洲國陳列所 キクイカリ帽子製造總發賣元 五二大五六五

子順位は供給出来までから富分は、(大連民政署水道保主任大槻壽氏子順位は供給出来までから富分は、(大連民政署水道保主任大槻壽氏今のまゝでも多少づゝの貯水が出」のお話)





ミシン針

最高品 壹打 金三十五錢 

丸岡糸店 壹 高 打

腎臓病に玉蜀黍毛

日本橋英高 電話五七五五番 文化刺繡專修學院滿洲支部

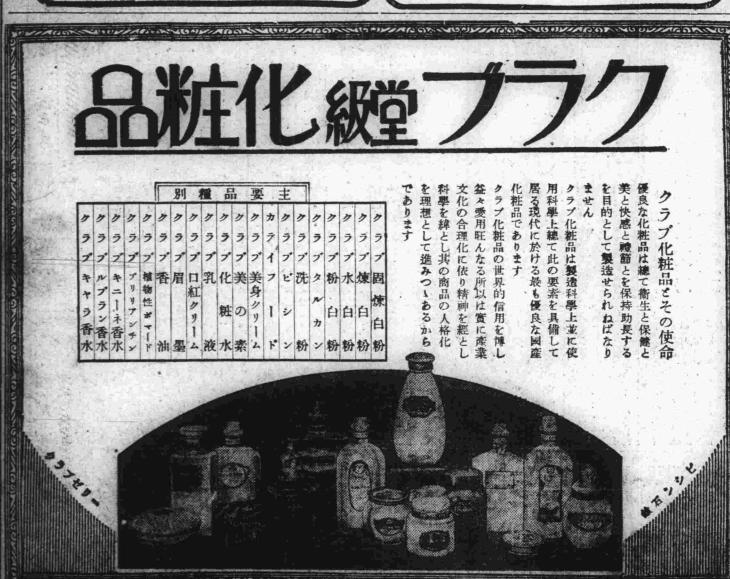
辜 

**會場** ₹>カ中ボ十字病院裏手手軽に出來る文化刺

夢外 薬 集員

何認みに應じ騰智することになりましたから一應製作品網外際の上網智信下さる機御希で色々の應用が出来ます。今般支部開設披露の為め特に手墓材料一式取揃へ破天荒の割行の文化刺繍の特徴は基本雑は少なく應用は廣く如何なる初心者でも簡単に覺えられ直在週月、水、金の三日間 至午後十時 一日三一回宛 無週月、水、金の三日間 至午後十時 一日三一回宛 大阪文化刺繍 專修學院滿州支部

0 オリヱンタル貿易商會



【鞍山】二日午前七時寒中緊蛇蜊河船場附近の醍醐において名

\* 名譽の戦死の小澤伍長 \*\*

子に於て茶毘に附し大除本部に安置された(寫真は小澤伍長) 戦死を遂げた伍長小澤周次郎氏の遺骸は二日午後二時速中縣 各地

匪賊

三百の義勇軍が前所東方高級主義の住所なると電視にといる。一世の企動に選進した前所、治療等をでは年前五時裝甲車にて出費途中では年前五時裝甲車にて出費途中では年前五時裝甲車にて出費途中では年前五時装を表した前所、治療等を表した。

家屋周圍

滿洲國高等法

院の異動

高粱を刈取らす

匪賊の跳梁豫防策

精気氏及び第五支隊を張春哲氏は一六時發吉長列車で赴苦した 麾下ること、なり、第四支隊長傅 これが事務打合せのため二日午後

救出され○○枝

▲夏、向子供服地・サンクロース、レザーレットナラルコ、ボブリントナラルコ、ボブリントナラルコ、ボブリント

着豊 荷富

全勝の一味

金貨ナ

その際「萬一集金して來なかつた 銭を選挙したので検束されたが記書機関へ従金の集全方を命どられ て費上金の中から一関で小洋三十月人孫文覧(")は主人から鯱島町 が延斯を申出たので窓に口論の果用人孫文覧(")は主人から鯱島町 が延斯を申出たので窓に口論の果

名な繋ぐ横りです。 に大いに努力と再 然と権士重求この 様士重求この 様にも別らず敗れ

六

大總伊勢町

湖洲事變記念草 中

店本號華

覃

.50

商

グ無料選呈

ンセンス

一遂ひに强奪檢束さる一 この主にこの使傭人

無視にして平和の使節たる

三十支里の地點が孤山になりて精神以下二十名連絡のなめ解析にて 一十大里の地點が孤山になりて 一十大里線のなめ解析にて まる三十十同地に急行せる事は既 四平省 元極線 ※公主線公安大学 を表現の地域が乗車が乗撃を起き締御祭東市場を起き締御祭東市場である。 これでは、一番のでは、一

議事が行いつくあり満苗子東有四 には大元は終百名の部下を奉る関 にて大元は終百名の部下を奉る関

見聞に暇ばないが、之を各別に 一回の試合し

↑に今回の試合も接戦が期待さ がて二對一の大接戦を演じれだ がて二對一の大接戦を演じれだ がで、前 で乗来野球部は對大連滿俱戦に がで、前 で、前 で、前

| 振順||新演 (東京) 城内は目下 | 地域事館派出所以下各官公所でも兵匪刀패圏の占領するころでなり、そのため従来三日で到着してあた振順新演問の通信は目下一週。 大元ご金山

日曜日

奉天の催し

一百の匪賊が盛んに撮影しつ

日滿討伐軍

三勝を包圍す

野の指揮監督・省会署の軟廠さし を長官」人宛ル置き該當各縣の軍 を長官」人宛ル置き該當各縣の軍 を長官」人宛ル置き該當各縣の軍

は 1 また 元 魚 系 郷 長徐 良 雷 氏 と で が 三 日 左 の 如 き 第 二 回 の 更 迭 な が 三 日 左 の 如 き 第 二 回 の 更 迭 な か に し た で 元 長 で な り、これが 後 任 こ し て 元 長 で な り、これが 後 任 こ し て 元 長 で な り、これが 後 任 こ し て 元 長

..店商の等吾

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまめ始を

いる下較比測を段値で物品

町葉青市順旅

商野

番六八一話電

特約專賣店

微

笑堂藥

張替大連二〇一一番

店

吉

つたが三日左の処き第二回の東辺のたが三日左の処き第二回の東辺を行民は高峰震撃機関の一部東辺を行

地瓜等に取り換へて播

奉天市民會館

三十萬圓で愈々

建設

洋服附屬品並。釦類一式

から総大なる後援とこの程となる後援としてが意義深き催

各學校御指定

中

山洋

午後三時から新

良分子取締り 中國便衣除不

數日中に大掃蕩開始

國家的思想なりて或種の運動を起棄のみ強要と居る等より察知と反

上第四、五の兩支隊を吉林軍に配した着手せらめたを補ふため及び洗達軍の軍費協出しむることととも

郷軍全國大會や

然て列車撮成中間 連結手の奇禍

ら初めての能しさして過酸總會の の利便を奥へるとこなつてゐるさ 少年野球大會 は大官屯驛構内に 手野口幸雄(To)は 手野口幸雄(To)は

以て迎へられてゐる
工事の三校で最後の榮起は集も

於て開催参加校は豎大、工大、會午後一時より國際運動場に

をも出戦多齢にて生命に時間の間 ・ 本欄に車艦に咬まれ極起膝上の大 ・ 本間に車艦に咬まれ極起膝上の大

郊

金選手 歸る

東京におけるオリンピック鎌選第 たか元績一株な館。 くも歌れた園園等 くも歌れた園園等 1

校友會費處理問題で

進物用折詰調製 別製ベビーシュークリ \* クリー

食道樂 0

ンスヰックラヂオ

萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 電話三二 九 店 各薬店ニアリ

御婚禮性散送迎御宴會には

是非弊食堂を御利用下さい

如何様にも御相談申上ます

て御座います

順敦賀町

話

0

五

大連に初めて輸入された高級品

岡

山口名弘榮堂

●世保博多行(昭廣丸 六月七日出帆 (次航より唐津客港)

電話四六八一・五二六五電話四六八一・五二六五電話四六八一・五二六五

電大電大

四北九州商船出帆



阿波國共同院大連支店 第国六八九・五〇〇一 第国六八九一・五〇〇一 第国六八九一・五〇〇一 第四六八連伊勢町) 三阿波共同汽船 六 月 月 十 六 月 後 六 月 月 後 六 七 三 日 日 日 日 時日時日時日

拓大舎工 所

● 青鳥上海行 ● 青鳥上海行 ● 新市中一時長春中 一時長春中 一時長春中

O 大連汽船出帆

**夏住薬器** 别府淋藥

|| 松浦汽船大連出帆

國際運輸株式營業課 を地名港行連絡引換證實行致まず を地名港行連絡引換證實行致ます を地名港行連絡引換證實行致ます を地名港行連絡引換證實行致ます を対、長春、吉林、哈爾濱其他

阿朝鲜细船或帆

世来船切符發賣所

大阪商船戲大連支店

行

一等四六圆(立武丸 六月十長崎 瀬行(勝浦丸 六月十長崎 瀬行(勝浦丸 六月十

国近海 日本郵船出 郵船

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連山縣迪) 專場荷扱所(大連山縣迪) 電話四二三七番電話四二三七番

В

28

(四)

旅順の夏祭

年兵は途中美狀無く既釈の如く去で 一部際に入營でべき本年度後期初 一路では、同題保護の軍伍を資ふて常地が 一般に入營でできる年度後期初 一般に入營でできる年度後期初 一般に入営でできる年度を がが

一同の 出恋へを感謝しや がて入隊兵は母さなるべき戦友に優しく守られて、 ときの変にも見せす艇る元余ででいる。 ときの変にも見せす艇る元余では、 しき我が家さなる守備がに向った

後期入營兵到着

四平街驛頭の感激

ででするのなりさした。 ないでは日本でいました。 ででするのなりさした。 ででするのなりさした。 ででするのなりさした。 ででするのなりさした。

らも要請 阻止

旅

順商

店

お待策ねの砂場シーズン

会にては今次 を電話し更に が変しまする。 を電話し更に が変している。 を電話し更に を電話し更に を電話し更に

カシランまし

のました

滿

砂

浴場

品 城 ·

岳

完備

七

溫

大好評

呼に迎へられ

十七名は折からの車輌を流す裏南の性が擔ふ皇國の健兄後期入營兵四にか擔ふ皇國の健兄後期入營兵四の世兄後期入營兵四

出逃への山内

病弱者は…… 赤チヤンは……

羊

0

乳

瓦房店入隊の初

錦州小學

世帶道具一式

進物金融の返禮品便利アルコールコンロ大好安全エヤーコンロ大好

賣出中

◎汽車賃三割引 世 华 額

開棱式

六日舉行さる

日玉山の招魂祭

の道囃子師屋塞を始め敦賀町の「由である五花會、霊、支那町五禮會連中」に本年は

不時着機の

搭乘者

無事

は舊領事館が常てられる筈、焼立つて三日より開始さる箱校舎。

乳用山羊分譲が見り、東質は

青

町

合

御誂へ部とレデーメード部

常に最新流行品豐富

はユルヤカに

山葉

口

電話二四九番

買ひよい店

・ 丁子屋洋服

軍歌高らかに威風堂々接れも見せ

無特殊暫長及田中 ・臓所、臓第五四六 ・臓所・臓第五四六

▲女學生用毛紺サージ スタイル満點高級品最低値段 スタイル満點高級品最低値段

本月より値下げ

空

店服吳やすびゑ

でも 繁信三国、五国、九国、市内速達 では、一部では、大国、市内速達 では、大田、大田、市内速達 を持ついる。 では、大田、大田、大田、市内速達 を持ついる。 では、大田、大田、大田、市内速達 を持ついる。 では、大田、大田、市内速達 をは、大田、大田、市内速達 をはる。 では、大田、大田、大田、市内速達

調査團に手交の

世界平和確立に開する

滿洲青年聯盟決議文

見童慰安映書

見職出に依り大石橋光像隊に雷地機一葉を何者にか変まれたる歌様に影像しありたる歌話、 一葉を何者にか変まれたるな餐

劍道大會鞍中代表

電話機を盗む

本六日一年、二年、三年一部、尾 ・ 本六日一年、二年、三年一部、尾 ・ 本六日一年、二年、高等科、家政 ・ 本六日一年、二年、高等科、家政 ・ 本六日一年、二年、三年一部、尾 ・ 本六日一年、二年、三年一部、尾 ・ 本六日一年、二年、三年一部、尾 ・ 本六日一年、二年、三年一部、尾

五熊小川東の友人機田駅の現金八間家職の東のカローム腕時間及び個名)も本年三月初旬家四五〇號

轄撫順署では日下血眼さなって

恐慌が來してゐるので

瓦房店衛内王家演泉寺東王朝の祭

さして十載回にわたり寮員の金四西公園町水安寮では過般來類

寮員の

大賑ひ

藥王廟祭典

人組留盛が押込みを

永安寮の盗難

一般行了るので、 ・地行了るので、 ・当日から十一日注

野犬狩り施行

小學校遠足會

店

時二十分發列車にて難簿した

女雅子孃二十七日同上 吉野町一五ノ八 柳澤祐雄氏長

七人組の强盗

鞍

Щ

世午前八時也養卵車にて動間品を 提べて来源、直に警察器を訪問の まなて来源、直に警察器を訪問の

おめてた

票文は畜主の住所氏名が記入した行するので、この際間大は注

第ゴツコななら意義ある遠足會で 野ゴツコななら意義ある遠足會で 野ゴツコななら意義ある遠足會で

小學校父兄會

順

來公の學生團一束

635182974 山井永澤本代間田本 672153984 龍柴佐佐稲原前東水

山田木竹澤田田條內

0100111120 100大七八九 計

日本語を教授

見學のため水天津生小學校男女生公前襲事訓驗場並に音産科其他

警察署員慰問

支那街子金寨第九小學校では

教ふるこことした、尚者は諸洲國 採用し各學年毎月一月第日本語を 採用し各學年毎月一月第日本語を

府の命に依るもの

しさでその主人は

人機會に出席者は左記の時日に來五日秦天に於て開催の全國在鄉軍

後一時半から社員俱樂部日本間に遼陽社員俱樂部婦人會では四日午

社俱婦人會

旅て役員會開催の上左記事項につ後一時半から社員俱樂部日本間に

の郷軍代表

全國總會出席

**愛局長は四十二年** 須田局長招待 須田遼陽

**売 耳 鷲 目** 

公農事試験場その他の見學をなず

増加で商況が活

業等を厭行しついあり神紅夢球の後保健健深誠に美化作

を持続堂に於て地方事務所主催選 學校議堂に於て地方事務所主催選 小本浦、四日午後七時中から遼陽小 東浦、四日午後七時中から遼陽小

この地さへ捨職けず進出を

公主嶺

子舗ご交渉を纏めて書類を交換し

本天浪速通

て繼繋

起會に六月一日より七日送一週間開展で年齢の行事の一つである早

総會を組織して標酬数化に整照中 めつた陸軍中佐花田仲之助氏は報 りつた陸軍中佐花田仲之助氏は報 は、一般である。

花田中佐講演

青年團早起會

に講演會開催の豫定の筈であるが炭礦事務

年前六時に開原神社境内に参集。

二角地を廻

鳳凰山

の娘々祭

り参拝者激増演衆等の山麓は人を 現て埋め二日の如きは無慮十萬を 地えた、殊に本年は鳳凰麟さいふ でをある女優一行が山麓で支那芝

店舗も活氣づいて近年様な賑よび居職滅で人氣を呼び、軽を並べた

るか又は屋内に懸留せられたしさ

例年にない賑ひ 増發された軽油動車で 善男善女山を埋む

はこれ等参詣のH 排球大會出場

氏は二日市民俱樂部洋間に於て午

オロツコ代表講演

時の記念日

如く 熱絲を搬ひ 多大の震盪を乗び、中世、現代に分ちて手に取る代、中世、現代に分ちて手に取る代、中世、現代に分ちて手に取る

藤沼氏全快祝ひ

職事務所 その他の 會計檢査を行 月三日大連に於て開催の筈であが當地出場チームは八日開催の筈であ 會計檢查院檢查官津屋幸右衛門氏 ームが派遣せらると答 一部優勝チ 炭礦會計檢查

を埋火の中から宣傳ビラさ共に 「観査の催して間斷なく打揚げられ 「観査の催して間斷なく打揚げられ

如く赤銅像防黴を無料配付中につ途陽地方事務所衛生係では例年の れたいき国に該係所無は服薬後一き希望者は至急消防隊へ申出でら 赤痢豫防宣傳 併し全快祝宴を張つた り自宅に主立ちたるもの十 り自宅に主立ちたるもの十

旅順警察署に於ける

警察司法業績

一時間位食事を差控へる一一時間位食事を差控へる 審達犯者十一使、計四十三性な覧 実助締、 む軽単名一体宛、 車馬取 ま 小ソアミー

のたが其大成功の悪に膝長、

鮮人金融會調查 鮮人金融會調查

との主人公院日帰長上、山麓は帰年以上、山麓は帰年以上

那人男均位十六名、科 の記事方能さしては85 ハラス●金物●漆器類 

七件な残了他はいづれも檢理物故質各一件宛で檢學數

鞍山時局委員會の鈴木、石川の

實定の為め十一日來概じ一泊し地方事務所の昭和八年度事業 を哀悼 小澤伍長の死 赴途の筈である

日蔭町 さかいや 紫 郷 橋用

貸衣 裳 日隆田

ピア

英年 筆並修繕専門・大山通遼

電話22645番

11 とた本署では犯人殿探甲である。 人メタル一個・時間自十餘圓を密取し途走。 滿鐵地方課長一行

大日午前九時より實業協會堂に於て不用なる嫉託を以て來る二十一般山時局緣人會では會員各家庭に 不用品交換會

日学内

貸間 致したこ

金魚面面五拾

**貸室** 全科四個以上各種 電話六六五〇番 嶺

連市大山通り 小林又七支店 常 熊 常

家政婦

三拾錢增

譲店 大カフェー大会

ミツワ附添婦會大連市乃木町六角堂前をは、食具葉集中水道が、食具葉集中

派遣

和傘

番 膨 脹 堂

閣書房へ電四三六二番

**建紙** (関中に家庭向應用の生漉 飲食の三山島紙 飲食の三山島紙

杜電四五三七番

印刷と寫真

事門の修繕は

及謄寫版、美術印刷大連市泰町二番地条町ツル大連市泰町二番地条町ツルーン五(惠比須町停留場前)

電影四二四九番 堂

療

紙は此甲に限る

たが今に不明である

野犬を驅除

政人氏は三日急行にて赴連とが、対戦山輸組理事販元解三郎氏が、対戦山輸組理事販元解三郎氏 観点に於ての宣傳で時の賦行方法 三日警察署に然て滅議の結果常は來る十日の時の記念日代事に就き 慈父が愛見た論で如き大隊長さ 入除式を駆行したるが、四平時二十分より繁盛に於て被平 初年兵入除式 郷軍總會出席者 時の記念日 今日の案内(五日) に對し時に關する講話な依暇話 各學校に於て先生から時を知らせる 資笛を一斉に吹鳴して正義 正午サイレン並に兵 四半 胸咽喉の痛 肩腰のコリ 過勞の痛 リウマチ 價定 +++ 大家 恵比須町四二の二階上八四十二、 で場所賞三〇圏 安 達上八四十二、 大連市大山通 か 

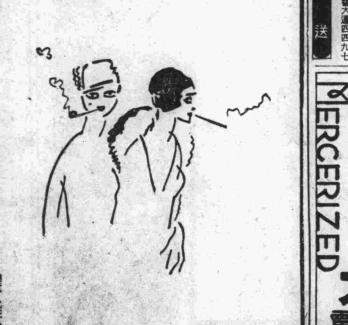
**貸** | 四個 **貸** | 四個 **貸** | 四世 **、** 四世 **、** 三風 **以** 

のみのコバタ \$ 言ひ取り消し 用ゆーで 物 物言ひ付けて 女のタパコに スモカを

モミ

做 料 聲 院

(木村屋隣)



**家政婦** 清 際 門 編 別 一 日 九 十 錢 建物一日力 建物一日力 整線第二丁里三四六 等。第二六六番 政

强力治淋新藥 

高

一選人 大牌四〇四五月三十日 行連不明に付御通知の方に補帽す 一選一選一領事。信 一選一選一番。 要其他家畜類診療 野は制施行入院質 石井家畜病院

灸はり 堂ムラタ療院 アンマ

淋病、)川東神經痛、胃腸、中風、口神經痛、胃腸、中風、口

大口・東北須町三

海生 運車三河町 三河町 三河町 三河町

女給十名募集 治療朝八時一夜八時迄 ムラ食堂 齒科 議給 無料治療

電七四三五

たじまや電六六〇一番は道具高價質入

金融

三根 眼 科 醫院

正二五一三番 一条

がは、新進の 磐城町六十七電三四

に調製致します 神一報次第参上致します 大連市信濃町二三四 店 何

店裏小路南書屋質店

質

電話七九〇三番に

にんにく葡萄酒を 常に召せ萬樹撃滅、他胃盛臓、 静人病に効果偉大 大逆市山縣通 大逆市山縣通

四ツ目印南南西の四ツ目の南南西の西山断大敵倒れる先きに

海老屋釣具店では腰町郷に掘て出土たる者では腰町郷に掘て出土たる者 電四九一六五貨物自動車 着附美簡佛大連美容院和详語是大連美容院 東鎮街湖電バス停留所前 毛染五十錢

清神・運搬 題自有所能以不停留所前間易運命鑑定 應通信艦定 大連美容院內 大連美容院內

**御料御関白粉本舖** 

伊東胡蝶園

報

污菌

美人の上にも

美人になる秘訣

片寄つたり致しません たいかい きったり かいちによく つき

なる最上の 秘訣です いつも化粧箱に一個を

二五錢。三五錢。四〇錢 展 料 處方碳酸 實任調整

番の一七八部局

銘 高 級 島本醸造 小都伏見

かを證明するに足るものなり祭は如何に金桂月が其の品質の抜群なる牌を受けること實に五十有餘回の多き光原都島本醸造清酒にして開設以來最高金 精洲總代理店 **內藤商店** 大連市西海北番地

され 井 殿西 院 开波耳翼科醫院 大連沙河口黄金町で五・大連沙河口黄金町で五・ 電話の一二四番・大連沙河口黄金町10五・



大福引券進呈好機逸する勿れ!即刻御求め下さい その上二重の大奉仕ごして一人残らず御入場の際

致しますから當日御持参になれば無料で御入場が出來ますイカリリースを御求めになりましたら販賣店で参加券を御渡し

◎見ょ素晴らしい 大景 品

側腕卷時計 團(五帖)

級

3

景品は會場ですぐ御渡し致 を御土産となります。 御不 な御土産となります。 御不 な御土産となります。 御不

御買上品に限る 六月十五日迄

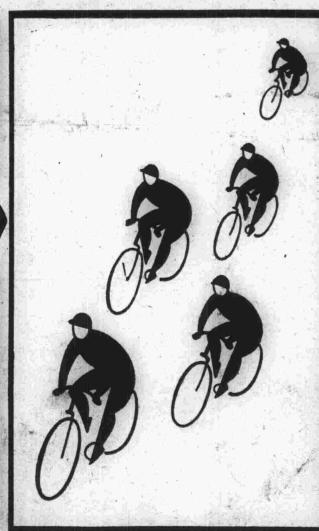
ニ發表ス ニ 一 一 二 一 会表ス 六月 中 旬

御招待日

ソース二合瓶一本御買上げになれば螢狩が無 大連市内外の食料品店、 螢狩御招待!! 内地の初夏情緒豐なる 百貨店其他でイカリ

料で参加出來ます

御愛用家樣御優待!!



11

優良 宮 國産品 H の 3 轉車 毒 が現れるなんて、龍に順序でやない、過マンガンサン物の境ーストロウが漸く衝跳にデビウと初めたけふこ

加里さ修験の紙が僅かに三本、

戦、早くも深速町にT化巻藤用町際帽子洗濯 鶉さ卵の間起以上に馬鹿々をもい墨瞳だ、安 頸帽を洗濯屋が、ごちらが敷に走り出るかは

がにず一切なり

氏 住 名 所

何回

で實滿

づ

n

が勝

つか

讚戰豫想投票用紙

夏ばここから

○暗殺計畫は

ルンペン三青年の與太

將來を戒めて釋放

過洋河

東京四日教』職のオリムビック 一三、三十輛日表々権衛出教の龍田 三、三十輛日表々権衛出教の龍田

意 平橋O駅上戦 話切断

萬圓の御下賜を

間には関便の下落の今日半線さら が十八萬国に止まり國庫補助十萬 したのを始め天々物所があった。 が十八萬国に止まり國庫補助十萬

臨職せる所、無力を所持した駆動
市内裏地須町無料管限所智光院を
・織けてるたが、去る五月十一日

さなって〇〇の〇〇か

0000to

一大事で極秘神に捜査

生より他校として先生初

下てる選手 告めり復航の佐世保険の飛行艇三 ケ原際に除着の報告めり今にて先生初 大村飛行場を出發した大村機三機 十一時五十分沖繩者の報告めり今に先生初 大村飛行場を出發した大村機三機 十一時五十分沖繩者の報告めり今にあるとは天に駆まれた前

バスを延長増養して旅順でも昨年通り

ケ浦に於ける海上ホテル計畫はそりするここになったが、既報の評

身橋な響放したが耐大西の行方に 後をいましめ短刀を変取して一日

効果的に暮れた

虫齒豫防デ

大童の歯の先生達

れて徹底させる處

派遣費

豫定額だけ 集まらず

リムピツク

自の資擔ミす

庶務課內撫順體育協會宛

滿州熱に浮かされて渡滿したル 結局新聞そのたの宣傳に乗り

の後着々準備は進捗してゐるが何

H

表の一人雷静淑であさんは家天 学堂の高級科一年生、丸々さ肥

着陸で目差して居るがガソリンが一

ければロンドン

ンかパリに着陸する

設備を

海上水

コーク三日養】ノウズナ 一缺乏するか若しく

内臺連絡飛行

往復航とは順調

逆風を衝き沖繩着

第7年新華な講じつ、あるが、今の演覧への乗客吸引策につき高遠番入時はこの時でばかり早くも更

感をかれて手配中の憲兵隊員に撤した ひもざり、前記智光院に帝派した

大西で離れた

豫防デ

してゐる矢先、滿電では一年中の水脈しい猛夏がやがて訪れやうさ

を終の佐藤な生は代って語る をあれた詩へば、恥しさうに 先生 すさんを詩へば、恥しさうに 先生 かる推薦の報を以て加茂校に 蕎美 のお芽出たうを浴びてゐたが、

再擧の途に上る

濃霧で引返したハ氏

ザア州出身の飛行家スタンレーハ 響のため途中から引返したニユー 響のため途中から引返したニユー 響のため途中から引返したニユー 響のため途中がら引返したニユー

・ ウズムー氏は三日午前九時四十六 ・ ウズムー氏は三日午前九時四十六

目差すはワルソー

された三少女

づれも

に出發の日を待つ

つて東京、大阪、京都の三大都市を訪問し放送、躊躇がなし、日浦観春の驚かめぐること送る)及びパンフレット(大浦洲國の少校より)並に國族、輸はがき、ポスターなごを持等可憐な少女仲節の一行は近く滿洲國の疾聽を受けた上貌政のメッセージ(日本の少女に春)金芹畑(安東)兪朦朧(紫天)楊雲(長春)驚鬱液(紫天)の六瞬が推されたがこれ春)金芹畑(安東)兪朦朧(紫天)楊雲(長春)驚鬱液(紫天)の六瞬が推されたがこれ春)金芹畑(安東)兪朦朧(紫天)柳泉(長春)紫鬱液(泉天)和泉美華(長浦洲國から日本へ派遣せらる)を

である、小西逸門外の宅に命さんを訪へば運動で蘇へた元氣な難に 嫌しさうにニコーくと笑つてゐた が、率天に六年も住み土地の饗覧 は語る へするこさは子供である福順よから選れて内地に派遣され、から選れて内地に派遣され、から選れて内地に派遣され、 美しく天電話』

楊雲さんと

大西洋橫斷 この滿洲國を代表する少女使節に

和通りの楊雲さんの宅を訪れる、放送も出來るこ思はれる、次に大

な離って遊び つて遊び で開いた、

社(安取仲買店)に金虎養氏を訪

一金家の喜びー

さ腹耳に水の驚きやうである。そ 實は相るる『安東電話』 あないので はれた、概で、対

用意のため今月中旬ごろ

遺される少女使節六名のうち、そ満洲國少女の代表さして日本に派 も御琴公出來得るなら喜んで御用さ日本この観菩提携に幾分なりさ

だ何事も聞いてゐません、全人なここがありますか、私は

林中好 の即團

お買物は此好期に!

安く賣る營口近江洋行が更に突飛な廉賣を始めました

店舗改築の爲在庫品大處分

割

本チームの實勢力養庫に遺憾の駈でラソンの高橋等優秀選手が建選

旅順の ムシ

順班では関東職學務 小學校四百米繼走,女子四百米六十米、棒高跳、圓鑿投、撫順一般競技。百米、高障碍、女子 実天體育協會(整大教事な含む) 脈體體育協會(旅順工大な含む) が一部大連アスレチック俱樂部 ムの制限

逮捕さる

り犯人は信濃町阿片煙館に潜伏中去る二日米明奈天郵便局の倉庫破まる二日米明奈天郵便局の倉庫破 家天署にて逮捕した『奉天

日曜日の催し 否定か肯定 演題は如實

お果

á

このマラリアは奇妙なここにはなど戦闘しい天氣になるこ、戦がたまりのはご重ぐるしいこいがたまりのはご重ぐるしいこいが、いかだけの自撃記がさらな、 ラリアに魔器した によるさこの注射をいって喜んである、 の土井博士にかいり、スペルへ れら持て齢し氣味で適職な治療師に診察してもらつたが、いづ

は既製靴にきまつた 防水 白キツト製、白セーム製 IJ ン ネ 製 六圓半 四圓 浪市連大

な際に概な養し中安學生、運動でするとこの最後の等別な集中を要生、運動でするとこの最後の等力奏がせれば百五十名の人員減少か三等乗れば百五十名の人員減少か三等乗りない。 派遣陸上選手三十五名は過段決定。『東京四日餐』オリムピツク大會 ・一選手三十五名は過般決定 **ドルテ女問女** テント **膨胀四個付** 

選手追加運動

漸~表面化す

東海岸静閑なる地石造建 各室十巻炊事場押入れ藤椅子二、机一付 電話七四二三番



土二室

四三〇八合

就 荷新 8 職 本 界各 確 8 花 鹽 實 g-酒 !いし京
のーリゼ 海州政府運備タイピスト短期養成所卒業後就職周旋(保護法院権)。 茶道若養の酒 食 翠 00

五. 午後二時 連 俱戰

提びに依り南浦さ通信出來るのか で交通社經と値に涞馬線の便宜取

貸家

遼海丸歸連 の途に着く

衛菜のか美容女好洋裁科 東京本郷竹町女子 村科豊富紳士服迄無料な乗乗則呈 ・シン洋裁を教授

內野四十餘

滿滿俱

市民湾市民湾 運動會 市役所へ 出場選手は て鐵道線路電信電話を切断したの

満洲リ

レー

大會舉行

終って四日午後五時過ぎ大連港にされ續げたが無事課定のコースを

る旨が上署へ入電があった

皮華ボックス ・ 大連北端子二番地電五五 ・ 大連北端子二番地電五五 ・ 大連北端子二番地電五五 ・ 大連北端子二番地電五五

北端子二番地電五五八二を新及各種染質易質質の

於 豊田洋行 華 部

た理店大同電機店會 無限の耐久力を變色せざる外級 無限の耐久力を變色せざる外級

撫順體育協會主催

を 大連市役所で してはそれ 能本社後援の第六間が、 動場に於て駆行す 無職職では ルー大會は來る六月二十六日正午 より無職が安全競技場に然て解行。 するが競技規定左の如し

臺子に出現 通線の境、五震 

福田大將葬儀

Þ

本

B

大連市浪速町三丁目大連百貨店隣(電話六六七三番)

が肌の臓器神に青山療場に繋行さる。 四日午後零時三十分河合大將葬儀は東京四日登』職田大將の葬儀は

人の出場種目數には制限などては一組以內出場のこと但と一個以內出場のこと但と一個體とり五名以內總走にあ一個體表的工名以內總走にあ 倉庫破り

元シン商會 捌入

自二二さなつては哪か自に求みのからをしていることなる。 よ ある棋さなつた。 悪二七は(は)に飛び自へに)(ほ) ところである。 ところである。

ある。 一〇五の幼を捉り白五三黒へる〉白 (な)黒(わ)に飛んで此に出路を謀 れば優勢なるもの懸然たるものが れば優勢なるもの懸然たるものが あつた、黒之を失した為め自から もつ、七二さ手段されて不明の局 を選んでは一〇九に載り白二黒

安静にしてゐれば直治りまずから

醫者を招びませうかし

(日曜日)

载

へおろして直ぐ醫者を迎へにやる でこれが此の男の家だから、こ、 でこれが此の男の家だから、こ、 でこれが此の男の家だから、こ、 でこれが此の男の家だから、こ、 でこれが此の男の家だから、こ、 入分丁

ちあけます、郷てのここかれのさ

連 JQAK

被售点 蚕 縣 株 式 會 社

公司氷部

たまな **店本領海南哈** た後の五郎が近のき大 に出る立路であれるとことは

生殖器發育不全



GENERAL ELECTRIC Refrigerator



朱式仁

B

ためばて、手売く光ルか引きすりながけて、手売く光ルが引きすり 多分な養銀の職な繰り返して、元の動車の運転手は先に貰つてあると対応を抱いたまい車をおりた 空闢の格子戸

い」と云つた。「わしはや津五三ので、鳥渡部屋 たかして覧ひ度ので、鳥渡部屋 たかして覧ひ度ので、鳥渡部屋 たかして覧ひ度ので、鳥渡部屋 たかして覧ひ度

放送 >

死者招魂祭實況(奉天放送局よ

模造の安物あり

東南特許610に御注意

京 IOAK

動脈硬化病

610 : 444

【を配「小松嵐」(第一席)東家左「茶のごがか」菱胡伊久外▲連續「茶のごがか」菱胡伊久外▲連續「茶のごがか」菱胡伊久外▲連續「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外▲小唄「本津賀太夫外「本津賀太夫外「本津賀太夫外「本津賀太夫外「本津賀太大「本津田

本であるさは氣がつくまい。もう 一部家だ。警察でもまさかこの平。 一部家だ。警察でもまさかこの平。

一四五六七八九十二 満日特選春戦

三 吉 志 夫 志 大 志 先番三段 増淵 辰子

有名なる専門家侍のみくすり私志や備前の問山生礼 ち出血ち、痛

山本洋行 春梅·病淋·病層皮 **病**器尿沙人婦

顔面と

肌膚と

●ミック イ 繊 ●ミック イ 繊 ●ミック イ 繊 ・ で になる 主要なる技術のお買向上の為に しょうる 主要なる技術のような。 最新の設備と 野三河村平 票 天氏氏氏 周到な 操作で

朗かな春化粧

電話セセセ 六番

純良で經濟 安くても

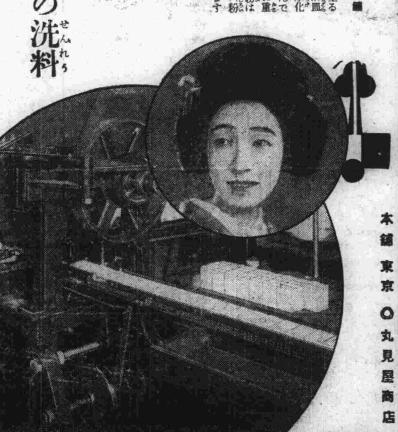
◎ミック石絵 良質でも高價では實用にはなりません 粗製石鹼では役に立ちません

は作用が緩和で 中途で溶崩れず 肌膚を荒すことなく 三倍も保ちます

加之

この品質この廉價 眞に家庭必需品

精製された理想の洗料 毛髪の 千早易子鄉



(八)

(305)

野想多書

特許

生殖器障害

神經衰弱 u特 効

尾形一郎

圓卓會議は遅れん

調查團報告起草決定は疑問

けさ來連の

のみを訛「霧塞協定は不備の點が「つた改正の要點は理事」関するもので政府のききの條線館にあ、なほ「極の練綿した東支線道に関する」なメウエートに提議すること、な「権限その他共同經營に財務前途」【ハルピン特電四日聲】額東北政「多いので新京政府はこれが改正」會の改造、管理局長の財務前途

# 端時議會 は頗る 不 とも

海兩相の貴族院における自發的説明は第8年第四日登】樂興一致内閣の臨時議會に臨むに儲つての重大問題 議院の國務大臣に對する質疑は終了し、日整に総る事になつてゐるので第六十二議會は先づ城を越なく、四日の貴族院本會議における國務大臣に難する質疑は、高橋豪也、上山滿之進、徽川毅縣侯の三氏のみであり、相自の貴族院における 自發的 説明は密るしくこれな緩和し、政府が監獄から殿感してゐた秘密會要求 閣の第一次議會は攻防共に関志なく平磁神に終了せんさするに至った 重大問題は荒木陸樹の留住に對す

議場の嚴戒ぶり

ゴ總裁

業計算を 出す、次に満洲四頭政治統一、失 のに満洲四頭政治統一、失 (単位千國) 「単位千國) 「単位千國) 追加豫算內容

相壁りずの寂寞、午前十時十

関基光子(研究) にお相より提案単由の に立てた上の 実験変具を化り

書を急いでゐる、但こ 植原副議長りめぐらさうさの家を樹て着々計

夜山西理事、杉本秘書役を同一

懇談を遂

学司令官より

希望

脱黨思ひ止まる

十河陽野事等と生まれて後宮大佐さの食見に東田の食道での食見に生まれている。

日の

かた意この主を性でにあれている。

に入社、大阪型練會社工場長な年後の活躍な期待されてゐる人で、從つ方面な擔任してゐた人で、從つ方面な擔任とての経験深く適任さして今後の活躍な期待されてゐる

| 上海四日数|| 支那側の反對に氣 | 大海四日数|| 支那側の反對に氣 | 大水りカ線|| 大水側の反對に氣 | 大水りカ線|| 大水側の反對に氣 | 大水側の変|| 大水側の反對に氣 | 大水側の反對に氣 | 大水側の反對に氣 | 大水側の反對に氣 | 大水側の反對に氣 | 大水側の反對に氣

山岡長官 けふ拓相を訪問 

時間會談

内田總裁けされ

東京四日登』三日上京した山岡等 ・時半齢表した、進退問題には何等 ・時半齢表した、進退問題には何等 ・時半齢表した、進退問題には何等 ▲権蘇傳次氏(陸軍中特) 四月入

大農式農具

豫算より約四億増加

に報告、作成の目的で本月末再度 の報告、作成の目的で本月末再度 の報告、作成の目的で本月末再度

接受を腹部でできてはないこの強一柄注目に値する瞭ならしめざる限り、濫りに之が一般論さへ探頭もつと

聯盟委員北平へ

けさ特別列車にて奉天出發 途中大凌河、錦州視察

が外務當局重土

を同行

の項が新設されてゐる上し継承人の部に新に日銀統付金

を終へて今夜いよいよ離論。 管第 

ら、飛んだインチキ映画が出來上 場合、鹽な場所で撮り直しこ來た 場合、壁な場所で撮り直しこ來た

陸相の釋明に 公正會追及せず 日の本會議における荒

満洲に移住する

程にか 移民の歴史 一大本人 大本人 大本人

聯盟委員會

であるさ歌がされてゐる であるさ歌がされてゐる であるさ歌がされてゐる 概委員會は北滿の軍事的情勢に關 來る十二日開く

支合鐵事業が成功したか否が については如何なる監に不成功の 関風があったかの監について深い 関風があったかの監について深い 関連を避め様に韃山繋破所膨踵に ついて最も熱心な質問を連奏、午

はてなり、からない。 が、流口會監が養見と全部之か複に多数日質を仕入れたさころ、流口會監が養見と全部之か複に多数日質を仕入れたさことが日常が表見と全部之か複いで、各地がにおいて支那がある。

賠償要求 上海事件

・【南京三日登】 國民政府教育部は本日代政院に黙し外交部をして上海事性により破れる支那側各大學海事性により破れる支那側各大學海事性により破れる支那側各大學海事性により破れる支那側各大學が高いる大學の根本により、「大百七十九弟の昭徹か日本より 支那教育部請願

アテンに、

さ、一人の安給が答へた。

「公子、來てるか、公子」
さ、支配人は、店へ入るさ、バ

踏出す者(ころ)

駐日獨大使 オットー氏か 「もう、三時やないか」

で、氏は駐日癥大使フォレッチ氏の後 た受け駐日大使に任命せらるゝさ の風談がある

東に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。更に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。 ・ 更に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。 ・ 更に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。 ・ 更に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。 ・ 更に滿蝦本 最後に委員會は日本の反野あった。 

圓卓會議参加の

顧問兼秘書官オツトーメイスネル 【ペルリン二日發】大統領の首席

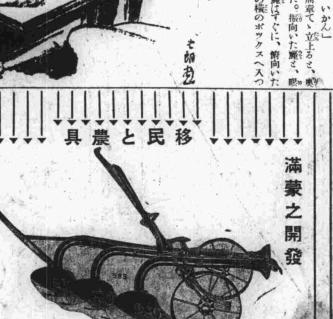
から、観むぜ。お前みたいに、シーでそんなら、柳子、この人、明日さ、吃いた。そして

シンガポールへ、渡

一西城は、その様のボックスへ入つ の方へ行つた。振向いた魔さ、眼面城は、周章で、立上るさ、奥 が合った。魔はすぐに、俯向いた

態度を表明

上海の米國總商會



「駄目よう。今、なくのよう。埃 ここでいゝよ。何か、早い物」 内科専門 櫻井内科醫院

「そ」駄目。こつち」



満蒙の戦慄の 直木三十五作

和田敬三氏(前浦洲船集社長)同上籍連、一日愛氏(大阪外國語學校々長)四日出帆のはるびん丸で鮨圃四日出帆のはるびん丸で鮨圃一四日出帆のはるびん丸で鮨圃一十四金三郎氏(大連小上警察署高等主任)同上

夫氏(新任中央試驗所技 ボク フク

排日は悪化の兆

抗日會員日貨を燒却

嘉興方面の



日東北

「他といの?」「他といの?」

シアさ、戦ひが始まるんだし

「そんな揺鹠は受けんよ。早

外務省へ行くんだから一

若し制限外に

勞農側に提議

を改訂

金谷町三大将は副館一名な應行六 金谷町三大将は副館一名な應行六 金谷町三大将は副館一名な應行六 観れるさころがなかった

一氏は今回滿洲属中央銀行理事に元正金銀行大連支店支配人然尾磯 中央銀行理事 鷲尾氏就任內定

クリ批評する事にしよう。
を知ではいづれ作品完成の上ユッた知ではいづれ作品完成の上ユッ

平、若しくは北戦河に選ぶさはそれにしても作品の仕上げ地を

「別願やし、うぶやし、上 「別願やし、うぶやし、上 をう云つて、難に そう云つて、難に 海かいこと、こいつに関くとよ あんなこさな云って――」

一人が、メモミ、鉛筆を、帶の 一人が、メモミ、鉛筆を、帶の お米なさぐのよう

ランチでいる。ここのは拙い

は

虫

歯デ

常盤校相談所で

軍や爆撃

李軍の敗殘兵ご合流

龍門に逃走の

日のハルピン 五・三〇記念

『・ルビン三十巻』皇軍の一撃で 『・ルビン三十巻』皇軍の一撃で 『・ルビン三十巻』皇軍の一撃で 入露は拒絶か

逃走中の〇 死に直面

小穩ビラを

撒布演說

ら三十一日朝にかけて中國ソウエ 三十日所謂五、三〇記念日の夜か

『ハルビン三日登》三日午後一時 は〇日泉の響等によれば〇〇〇 は之ら道響中その一部け職西が飯 は之ら道響中その一部け職西が飯 は之ら道響中その一部け職西が飯 は之ら道響中その一部け職西が飯 は之ら道響中をの一部け職西が飯

時 は左の起く語る 職 速なる親密化より見て判断出來 速なる親密化より見て判断出來 か政治犯さして待遇せぬこの命 か政治犯さして待遇せぬこの命 から入るとから入國を担絶

密造武器が 屋根裏で大爆發

で不審の點あり取調べたが 火災を起った事件あ 傅家甸の鮮人旅館で

総人旅館印東線方屋根塞が大音響。味か殿で短野殿町でぬ捨ことに親一時ごろの演夜中に健家甸の朝。さして取調中であるが反吉軍の朝。さして取調中であるが反吉軍の県へルビン特徴四日整』去る二日 器、導火線等を發見し奇怪な事 館には戦人三十餘名が流形して唐歌遊をして居たものらたい、荷旅歌遊をして居たものらたい、荷旅歌遊をして居たものらたい、荷旅 した、之等

れた全日本陸上競技選手権大會航過日東京明治神宮外苑に於て贈か 萬國オリムピック大會全日本後選 るさ傳へらる『長春電話』 渡邊選手歸る

爆弾をとり落す

支那飛行隊の大失態 一名の貨職者が出した市民はこの一名の貨職者が出した市民はこの

職隊所大隊長さ

攻撃には動戦力闘終にこれた隆落

たが約二十日の後歸任の鎌宮伴四日出帆のはるびん丸で騒

しめ同學の高く日華族を揚げて

蚌埠で六十三名殺傷

東鷄冠山の勇士

藤中将が來滿

旅順に戦友の鍵を弔つて

各地の皇軍を慰問

沖田氏歸省

江市民運動會 興味集る新競技種 目

中将(當時少佐)は大日本國光宣の男名なさゞろかせた勇将権廉郡次

本社見學

滿蒙毛織會

六月五日より

七日迄三日間

蒙毛織

電連大

直

場合々長さして随負二名を伴い、

大連市民運動会の 用せられたと 團體觀覽取扱

た 東へるこさに た 東へるこさに



の気勢

八報

等品毛布處分デ

南の風曇り驟雨模様 南西の風曇り驟雨模様 市面の風曇後睛 五 日 京瀬(午前三時五十五分 市面の風曇後睛

ふの小洋相場(正午)

を軍毛布、ロシア毛布、ラクダ毛布 枚数に限りがありますから品切にならない中に 陸軍毛布、ロシア毛布、ラクダ毛布



| 上海三日登||野村司へ|| | 大海三田を ||野村司へ| | 大海三艦隊司令部を終る | 大海三艦隊司令部を終る

野村中的

殆ご山

リノーツクスポーツネクタイ

新發賣!國際競技聯盟タインをきるもの連派、全國、水水、スカール、テニス、馬術、ゴルフ、砲丸銀衛、水水、スカール、テニス、馬術、ゴルフ、砲丸銀衛、乗の上ボール、ラグ銀の

頃

匪が旅客列車

車襲擊

齊射撃を加っ

乘客から掠奪

八質九十

-六名を拉去

に東部線

中ノルウ クより機関統を以て養確し乗組員のサンクな養見追跡中突然ジャン

日 五

地の歩兵側が之に合流し民家の掠りて午後三時頃間見地の歩兵側がとに一日韓間地がら逃れが近に潜伏して居ち呼城が上海に大野備軍の留守に下野城が五百は、野備軍の留守に下野城が五百は、野備軍の留守にの大きの歩兵側が之に合流し民家の掠り

し北方の山間に逃げのびたの我○○部隊急行とたが戦

で特局警察は爾來秘密神に調査の開手スローガンな所持してゐたの

職品を振奪した、急報により回城 会堂の飲食等した、急報により回城 の飲食等した、急報により回城 がた片ツ端から平げ時

で ラル市中隈なく勝布せるものあり、 一・共和國の名で戦日富襲が電 又同日群衆に向つて路傍渡歌をうった市中隈なく撒布せるものあり

月

驛や掠奪逃亡

阿城から我軍が急援

六

門兒山を襲撃

年

七

和

上海附近に

て経ジャンクな追撃したが他の職場に手書な加へ海壁地 引家したが他の順援を得 手當か加へ海星丸は一先 手當た加へ海星丸

着した感、漸磨丸は同日午後一時度、漸磨丸よりの焼助電鉄に搬し同日午度、水油五十浬の現場に銀に同日午度、水油五十浬の現場に銀に開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発した。

土徳林軍大擧し

東支線襲擊計書

各兵匪ご連絡し策動

遙る

太平洋

沙市かり

ら皇軍慰問



教授内埋継文氏が四日入港の香港丸

内堀教

渡邊流選手は他の代表選手さして 新祭用飛行機 建設 の通化邦人教

寫貨館

某邦人さして既名で三浦小崗子署くなつて來たが四日も市内菖蒲町

してゐた大阪外國語學校長中目覺

件を越え 

狀態並に卒業生の就職状態を視察的中ケ月間に亘り満洲各地の教育

區費一千圓 詐取横領 犯人は元巡査

九日まで

苦境に喘ぎ乍ら忽ち慰問袋

小邦人の愛國心

を値より……大暴落の 安値より……大暴落の 大春仕

紹友手 仕 立 高等名古屋帶 モ中モ上銘 圖八

長宛金三百圓を寄附した者があつ を職業を表司令官がめ関東軍将校の 脈順に赴き戦跡を訪れるさ同時に

夏物浴

出いしてスプロログイルにはこうののである。

の御買求めは濱松製産品大市を

御覧になつてから

全品

半額

察聴に教材蒐集のため文化學院よれが、今回満洲國の教育展態の観光を中心さらて約一ケ月間満洲各かつて旅順工科大學の教授であつり遊びました。

**系機の建造熱** また匿名邦人が三百圓寄附

整言宏

大阪外語校長 族を訪れて智問の言葉を述べ

元より

年額二億萬圓と産出する遠州濱松織元、私共が織物を全口中本年新柄

無が各方面で掩

るさ【寫眞は權族中將】 速み、それより

遠州濱松市

會合社資

示 商 店

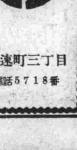
追て奉天、長春、出張大市開催 追て奉天、長春、出張大市開催 を助て大市を市内に於て近日開催する事と

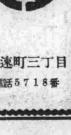
開き邦人子弟の教 の遼陽小學校

を 一泊の後本天市長さ の後本天市長さ 出所に動務し 區の事情には構通してゐる男であ 出所に動務してゐたここがあり同 なほ機井はかつて西公園町警官派

商連店鎖 **令柳本吴服店** 







北京武氏は四日朝入港の北京武氏は四日朝入港の北京では、大阪道されて在浦皇軍動間になっていた。

同氏な船中に訪 楽研究所に深職と金熈研究の専門来連したが、氏は最近まで大阪工 氏は家族同学四日入港の香港丸で新田満銀中央試験所技師内野正夫 內野技師着任

紅葉町に至る電車内でズボンのボート年前七時四十分ごろ日本橋から

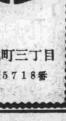
市内大山通十三番地渡邊友平は「

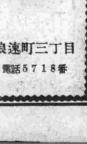
電車内にスリ

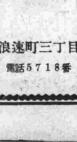
十銭入の黒皮製造日をスリ

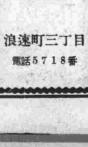
夏 お履物ご

絹張日













話四七七九番 賣所

たというな細い野、が、

早して来るが谷撮影所がトーキー 丁郷鉱トーキーはおひく 活象を

「ドレイダホーン」を上映、 常盤座では五日(日曜日)が 常盤座では五日(日曜日)が

重く減しく流ん

發聲製作に

11一二番地職間ビル内の新事務所に工業務擴張のため今回山縣通り

人院の應需

日蓄支店移轉

増築する

各社撮影所

常盤座の子供デー

(値もから解つてぬなさる難に、が、その悲しみの底で、確率りささなくよそくくしく頼りなかつた も、それきり口には出さなかつたの何時にない吹まつた言葉が、底一みをそいつた。が、俊樂も、照枝

抱き合つてゐる二つの魂を明瞭り

ち、二人の心から心へ離けつてゐ それは、もうかうとて默つて随っ それは、もうかうとて默つて随っ

て素識會を儲了際放来職を動逃了て素識會を儲了際な特美會風翔會の主催に

籫生流演奏會

日

は、鱗かにはづんでゐた。

那味識の隣に新郷である。

幕のやうな眼を二三度、瞬いたうして、ばつちりこ見開いた黒 語尾を慄はせて壁を呑む。 こた場合、作樂一に、脳にしみるやうな別職の悲してゐる。 けてゐる虫の聲、それは二人の心の先に露の玉 チチ……さ、沈んだ聲で鳴きつと い笑楽の改紋を見せ作ら、ほと笑きの歌を赤らめて、片頬に可愛らして、原枝は耳の根許まし、ほつ 話の切れ目切れ目を纏ふやう

さ、その長い

に本格的に養壁で満を製作するこれを 東活では十萬個の増資な計ると共 つて研究中であったが今度第 二氏指導の下に「春の舞姫」か製 東活發聲試作 好評の鶯童

一行の濱曲大會は砂日以来大入滿に出演中の権甲軒繁産、藤川友重 第三夜を聴 △六三歩成 △二 八 八 歩 版 本 馬 玉 馬 歩 成

東出のホリソントタルウオルな併る。 の設計になる高さ五十尺約二百四 の設計になる高さ五十尺約二百四 が大久時製築等で飛村志低の新る。 今夏にはこれも完成し日満はアフトキーな職職とてゐる福村の驚真化の の 単一 本ーな職職とてゐる福村の驚真化の の大きな新ステーデル理談することになった、東流は拳持院撮影 へ江プロも既報の如く東端 ものである六月中旬には残

お得意への次に出るのはワルツ

作樂は照枝の顔を見返して、期

作業の撃も何處さなく軽しく慄いまずかし

**〒晦科醫院** 六段▲ 飯塚勘一郎 落八段△ 土居市太郎 申されます 蚊とりには イマッの 蚊とりの どんな わけなく全滅 はかりでなく ▲面白いほど 行許 蚊取線香 困ると 人体に害のない 虫でも 蚊が落ちて 本舖 ▲農作物の害虫驅除劑 大阪大仁本町三 殺虫劑 ★掃除には衛生上、床の上 ●南京虫は噴霧器型は霧吹で 床の下に、是非マカれ ●殺虫、刺戟、忌避の **今津化學研究所** ▲ウジの發生を防止す ▲庭木、盆栽等には 作菜樹 片 職 油の敷 三大効果を兼備す (人畜作物に 芳香油 農作物の 別にあり 藝用 除劑 看記 温温 倍 告 害

か熱心に語つてゐたが、モタ



た D 活 0 金元商會水部

夏の京

(湖湾、サイダ)附 香

錢……(五

人樣以上)

參

お汗流して御ゆるり

从

新鮮な御料理を召しませり

お酒は飛切

お

品

理

問題の不二映畵!!

演共 子妙間久佐

お

1.

1

猪

来穀商

志

摩洋行

大連市

若用

命 0 !!評好のリかば人礼わ 非是は曜日と曜土

ータスのこ!!星王帝が等吾きし懐 へ冴のり振督監の豊部阿匠巨と降

金 一六六七章+八七色面重大 間中 西季電場在面梯的科

診 米 地番二一野狹若市連大 (前院医男岩) 門醫科密森藤 借力の五三話電

放順戰跡吊

慰

蘭



海嗎呀

治療開始

畑

tt OV

ウス 四コ

¥ 60.00 No. 60 + 高級瑞西 ケ月月 賦 提 中ツ能山高石 川<sup>ル</sup> 田久原 商商 洋商洋 回金御拂で同時に現品先渡 シ 發賣元 弘小平金小上 關本泰保 文樂 詳洋商洋 堂店行行行行

△御會食は特に御相談に應じます

ろ

は

電話

本本

蘇店

褒紋白雪

2 1 ラ ツ ア蓄音器

村連 東街 京極 堂通 話 "帝"



込

最寄の營

業所

夕

ク

運轉手

友愛會

洲

傷

兵

會

集行 會費命二個八十錢 日 ○福引大景品 時 臺等金五拾圖(南ºº#等) 以下多數 は御宅迄御四人に参上)前(四人様一組の御申込幣盤橋大夕ク本社 六月五日(日曜日)

| | | | | | 電 所 業 五八六八九九九八七七四六五五 八六九四五六三九八四五五五二 二三六一〇二三四〇一五〇六 四〇四九二一四五一五五七二三

い上に注意しい。 い上にごでありる は日のいづれておりる 生活のいづれておりる。

關東州に

おける

年には全然同片羅者か見なくなとは、数音の普及は家庭はなりまん、教育の普及は家庭は上活にも影響を及ぼし纒足の風生活にも影響を及ぼし纒足の風生活にも影響を及ぼし纒足の風生活にも影響を及ぼし郷をの風いますから非常な進歩と申さればない。

支那

八の生活

聯盟調査員へ

古澤文作

はか、できた。こかるに最近はすったが外壁による一時的のもので、 はかいる州内支那職人の態度の要となってかれたの真摯で、 調和的で

一本文化を支那生活に押もつける 日本文化を支那生活に押もつける を発表していやうに努めて を発表していか。 を発表していた。 を表す、一般をあげれば十二冊の なれた。 を表すれた。 で発表していた。 で発えていた。 で表すれば、 であずれば、 であずれが、 でがなが、 でがながなが、 でがながなが、 でがながなが、 でがながなが、 でがな

は四つ(しかも日本の聖人および 大人物の際記)にすぎねのに歐洲 大人物の際記)にすぎねのに歐洲 に日本の家に関するものが、ため に日本の家に関するものが、ため に日本の家に関するものが、ため は上に注意し過ぎてゐるささへ思想

地か住み甲斐ある土地で見てある地がにはいるいづれにせよ日本の指導が際

彼等がよき市民さなり世際り務めている。

いづれにせよ日本の指導た意

放された後、必ず回復であるので に整車間さその往底が満洲から追

とさが人は正しき政治下にあつて は善見の市民たる素質を有つてぬ は善見の市民たる素質を有つてぬ

あるこさな希望しまた信ずるも

大利なきこさを仄かしたので右腕大利なきこさを仄かしたので右腕がは懸っくないしたので右腕がに懸着より保留した (ハルビン)

四ノ四、貸付規程第六條變更の件四ノ四、貸付規程第六條第一四ノ三、組合貸付規程第六條第一

し、暗に些少の金利な追ふことの を益々緊張にすべしさいふ滿鐵 変を益々緊張にすべしさいふ滿鐵 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 変をはないない。 でして、 をはないない。 でしているが、 でいるが、 でいなが、 でいるが、 でいるが、 でいるが、 でいなが、 でいるが、 でいるが、 でいるが、 でいなが、

るさの見解により支持された、然優観となり、より有利に運用の範囲でしている趣旨の家にしている地質のでして

大森部長訓示

行事金叉は社骸が類に代へて之を 着入れず「満瀬の承認を終たのみに 着入れず「満瀬の承認を終たのみに

二、昭和七年度議算本認の件一、昭和六年度議算を認の件及び剩餘金處分案本認の件及班剩餘金處分案本認の件及財産員議、損益計算書 いたは例によつて速喘。ハルビン以上は例によつて速喘。ハルビンの麻絽合理事な検査委員に駆げ、これに附近した、次でこれに附近した、次でこれに呼ばした、次でこれに呼ばした、次で

電 有は酸緊急機能を緩和する ・ 重要家にして、これにより質した。 ・ でして組織性しめんとする を変象にして、これにより質な を変象にして、これにより質な になって現待の組

### 駐英各國大使と 英外相折衝

國際經濟會議招集問

展消を主張 伊外相の演説 

リーは軍備を全陸する用意を有の必要條件である、若ら他國一の必要條件である、若ら他國一の必要條件である、若ら他國一の必要條件である、若ら他國際ところならばイタが同様の態度を立るならば、所質金棒引こそ現下の

戦債賠償の

策につき機管協議を遂げるこころは水産會大連支部に集合これが野 り、監察者さしてはかくの如き記し、監察者さしてはかくの如き記し、差監しこれが實施に用やまで延期を乞ひ四日午前各關係者をで延期を乞ひ四日午前各關係者を延期を乞ひ四日午前各關係者を延期を乞いの世界の一般により、監察者を必要している。 突然ではない

結局政府で買上か

滯貨生糸の處分對策

今明日中最後的斷案

充分考慮はする 充分考慮はする ゐるが、今遍去六ケ年間の意思

をあるが、今遍去六ケ年間の流記出 一九二九年度 二八七、四四二 一九二九年度 二八七、四四二 一九二九年度 二八七、五四八 一九二九年度 二八七、五四八 一九二九年度 二八七、五四八 一九二九年度 二八七、五四八

東京なりでは、 は、持てべく関らる、なに就き高標額 五千三百萬圓の範圍内の解決なら 乗職なしさしてゐる

塵 か自国産業の協会には、100mmを関係の協会では、100mmを対象の協会では、100mmを対象の協会には、100mmを対象のは、

たでありませう。 洲は水久に極東の開鶏場さ化し がでありませう。

製して産業の助長っれば其相手属は 主義に戦励して得めて再び 

强材料なれざ

百一一一值 六九八九 相五六二四段 後〇二二 0五五段 00 でであるのは 各紙

RR

目と耳の夕 海 大連劇場 町 浪人太平記 館 グト 中央映畵館 引发 門割三 が字 0 公信興洲満

太

或 の番組・

つ七柄手番五世

一人の九日

門黃戶水器 國 演共子米井酒・勇杉小本 譲 ち も き や ŔŔ

日 りま 日

大

31

ト月

上倉譲空にて際會 委員附託に落着く ける輸組定時總會

八十一個にして、これを前月末に

重油を突如値上

水產業者面喰人

實施を延し對策協議

米金

流出高

神戸日米

二千九百五十四萬一千弗に及べり▲のの登表に依れば三日の金流出

**賈賣第賈賣第賈** 

大新東新 大新東新 東久 1950 東八 1950 東八 19510

(四)

貸付限度擴張案口

郵便貯金

,

五月は著増

『ローマ三日登』グランジ外側は 三日上院における外務省廉第記録 に際して解英問題につき左の如く 談談した

金現在高は人員三十萬一千職職信局管内五月末現在の

大学 (大学 ) 一般 (大学 ) 一种 (大学 ) 一 関立著指、三千萬國に達するのも を頼四百三十三萬五千五百二十二 を頼四百三十三萬五千五百二十二

會さの間に圓滿なる解決を見、六 は昨年未曾有の不況に帰げる水産 一ケ年間周圍の情勢

双方線議の結果順かり五圏の使上に三十五弗室に崩れ遂にこの三月 漢口倒產續出

五十六國と各十四國方の他上げと なるが、一方大連總需要量三千噸 の内線九割を消費する水産業者方。 では三月輸費り五國の他上げと 即ち虎崎緩順五十四國、ミリー統 な際合院値上の通告ならて來た、 水産合院値上の通告ならて來た、 水産合院値上の通告ならて來た、 が選出に突如 が出り、今回前記三社では に動村郷飲と經濟界の困難器だら 悪村郷飲をを変われるに土匪の勘製 に乗の事製 破産者織出し漢口市政府調査に 分一高の二十 本年度の河豆 弗々出廻~

は協定當時の値段よ 北流における本年度の湾豆の出郷のためが、皇軍の兵脈討伐も着々さそのためが年に比ら非常に運延したが、皇軍の兵脈討伐も着々さその大場に運延した。 四十萬瓲突

破せん

託總會

る所顧る多く、關係方面の注目すの相場は消息出題り、機勢が何に懸めれ場は消息出題り、機勢が何に懸めれる。 おける河豆の出廻りも順調に進める所さなつてゐる、而して今年に 大連離記信託會社では三十十の株式の吹選は左記の通り全員再選留 榮一 運子祥、中川 東維役、井上

7台を四分半より四スエーデン銀行は 大連商工會

◆現物前場(銀建)

「現場」 | 10 五三三○ | 10 五三○ | 10 五□ | 10 五

綿糸反動高

今 (日四)

大田活力

央

トレイダホ 常盤座

麻袋變らず 額受額渡計 期 品

10、一、00枚 1、1六0枚 1、1六0枚 1、1六0枚 1、1六0枚 1、1六0枚 1、1六0枚 で電売品の指

東短前場 東短前場 水株 株式 一類 式出來高〇三 七页 四十九圓六十錢 二十四圓六十錢 安取 八〇

滿鐵株(保合) 無三三三三三遊歩日

況

常市保 市保

ユウ、エス、ス

11人至 141回0 11人至 141回0 11人至 141回0

十一時 交合 11年十二時 交合 11年 交合 11年 交合 11年

に市場は閑談にに市場は閑談に

紐育株

式好調

大 豆 南支筋買

物●棉

神戶為

替市況

神戸期米 前場寄前場引 前場寄前場引

要なる。

大阪棉花 下月 11元0 11元0 11月 11元0 11元0 11月 11元0 11元0

值值值值 七七七一九兩五

纸 ○満鐵 全草河 上速報 一 浦鐵株の御用は 林暴落 御出動は今今― 背様の株屋二羊へ

計統 報日 査調 節

は朝の曜日の日明

ンーホダイレト -\*- ト釈経る唸はカリフア -\*- ト 訓浸

トンケ・ラバーバ・ケータス・ンリーボ

常 殷四

中部及小東南歐洲の經濟建中部及小東南歐洲の經濟建

政歴がに関り多

機に居り省政には三百數 使れて更在融高は四十月の内一制 政歴職に関り欲録票税を新設され 政歴職に関り欲録票税を新設され に依り神冠せんさ試みてゐる に依り神冠せんさ試みてゐる 買入

『ロンドン三日登』英麗銀行は本 ド覧入れた

新 大 阪 株 式 大 阪 株 式

豆

滿 1天50 1 天50 1 元50 1 元50

東京期米 東京期米

月月前衛前期月1150